

Taketa Public Relations



↑「くじゅう山系」は新緑の季節を迎えます。
写真は、久住大船山の中腹の「入山公廟」に続く石段
※入山公廟は、岡藩三代藩主中川久清の墓所です。

平成25年度 全国高等学校総合体育大会
2013 未来をつなぐ 北部九州総体

登山大会

第57回 全国高等学校登山大会

大会期間 8/2日(金)～6日(火)
大会会場 大分県竹田市くじゅう山系
(久住山・中岳・大船山)

吹奏楽
若くは
北部九州へ

【原画】大分県立竹田高等学校 一宮未晴

- 主催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公社)日本山岳協会 大分県 大分県教育委員会 竹田市 竹田市教育委員会
- 共催 読売新聞社
- 後援 文部科学省 (公財)日本体育協会 日本放送協会 (公財)大分県体育協会 竹田市体育協会
- 主管 (公財)全国高等学校体育連盟登山専門部 大分県高等学校体育連盟 大分県山岳連盟
- 特別協賛 コカ・コーラ
- 協賛 ジェイティービー 日本郵政グループ フォトクリエイト

↑ポスターの原案は荻町出身、一宮未晴さんの作品



2013 未来をつなぐ 北部九州総体
シンボルマーク

インターハイ登山大会

この夏、「くじゅう山系」を舞台に!

2013未来をつなぐ北部九州総体の登山大会は、全国から450人余りの選手・監督が集結し、8月2日から6日まで「くじゅう山系」(久住山、中岳、大船山)で開催されます。竹田市直入町の直入総合運動公園幕営地に幕営(テントを設営)し、3つのコースで山頂を目指します。選手に熱い応援をお願いします。



↑首藤勝次市長

これからの4年間で、「竹田市の正念場」です。
今を生きる私たち市民が、未来への夢と希望を創造
しなければなりません。—— 竹田市長・首藤勝次

首藤市政の2期目が スタートしました

全国が注目する政策展開で『大きな可能性が開花し始めた』竹田市。
基礎自治体の自立をテーマに掲げて1期4年間、竹田市政を担ってこら
れた首藤勝次市長ですが、先の選挙戦でみごと再選されました。
今月号は、2期目のスタートにあたり、市政運営の方針と基本施策に
ついての決意を紹介させていただきます。

市長就任あいさつ

『正しい情報で、さらなる融合と発展を』

災害復興を最優先に

4月16日に海老納選挙管理委員会委員長から当選
証書をいただきました。あらためて当選させていた
だいた喜びと、そして選挙期間中に寄せていただい
た励ましや期待、さらに要望の声が胸に響き、身の
引き締まる思いがいたしました。

これまでの私の市政運営の評価をしっかりといた
だきました。2期目のスタートを切るにあたり、
何よりのエネルギーになりました。

2期目は災害復興を最優先に考えながら、加えて
市民の皆さんとともに築き上げたまちづくりの構想
を、いよいよ実践に移すという重要な4年間になり
ます。ただ、十分に議論を重ねてきた構想も中心部
では隅々まで浸透していなかったという現実を厳し
く受け止める必要があります。

数多くのシンポジウムやフォーラムを重ねたもの
の、やはり肝心なのは『市民のヤル気』でしょう。
自主的な参加がなければどんな政策・企画を導入し
ても、そして施設を整備しても元気は立ち上がって



↑当選証書付与式

もくじ

- 市長就任あいさつ 2
- 竹田市人事異動 4
- 竹田エコミュージアム市民会議が描く「まち」/まるごと博物館⑨ 5
- 市民が支え合う「健康づくり」/生き生き興起 8
- 健康情報 保健だより/健康づくりのスタートは健診から 10
- Build Back Better ビルド・バック・ベター〜夢と希望を生む「創造的復興」〜⑨ 12

別冊 たけたん情報

TCT特番情報・5月のこよみ

- TAKETAN FACE 今月のひと (海老納康子) 13
- 竹田かわら版 TOWN TOPICS 14
- ミステリアス!竹田キリシタン⑩
キリシタン遺物編 16
- たけたんアンテナ
平成24年度東京大学竹田市委託研究報告会/竹田雑感/パートクロ
ツィンゲンコーナー 18
- 今月のイントロダクション
ほくたち・私たちの学び舎(菅生小学校)/食育レシピ/図書館のお知らせ/誕生おめでとう 20
- 岡城遺産21/農村回帰 交流館「集」
オープン 22
- 「はなぐり会」結成40周年 23
- 郷土の植物/すくすく1歳/アツパレ
100歳 24

人口のうごき

(前月比)

人口	24,392 人	(-114 人)
男性	11,331 人	(-58 人)
女性	13,061 人	(-56 人)
世帯数	10,589世帯	(-22世帯)
住民基本台帳登録人数		
	(平成25年3月31日現在)	



↑初登庁日、職員に拍手で出迎えられる首藤市長

対話行政をさらに推進

こうしたことから、私はあらためて『対話行政』に力を入れていきたいと考えます。4年前にもケールテレビの件で理解を求めましたように、今回も重要な計画や財政の状況について、各地区で懇談会を開催して、わかりやすく説明していきます。いずれにしても、これまでの4年間で竹田市は動き始めました。全国から竹工芸作家や紙漉きの職人、染色家たちが集まり始めました。若い人たちもUターンしてお店づくりなどに取り組んでいますし、岡藩城下町400年祭をきっかけに全国の地方

きません。加えて、「政治は結果」と言われます。これまでの成果を見据え、政策に関心を持つてもらうことが大切です。すべてが完璧ということはないのですから、批判はあってもいいでしょうし、むしろ、なければ議論が活性化しないと私は考えています。ただ、正確な情報に基づいた議論でなければま

文化会館の再生が課題

都市との文化交流がはじまったのは嬉しい限りです。サンチャゴの鐘のストーリーが全国に情報発信されたり、全国的に著名なアレックス・カー氏や、白洲次郎氏の孫である白洲信哉氏ら一流の文化人との縁も結ばれました。

一流の歴史文化と地域資源をもち、全国規模の人脉を築き、そして自治体間競争に打ち勝つ先導的な政策力をもつ竹田市です。必ず、全国、世界に通用するまちとして成長することになるでしょう。

未来に向けて夢を生み出すこの流れを止めないように。中でも、文化会館の復興をどうするか最大のテーマです。さらに、農業・観光などの地場産業の育成と、少子・高齢化、過疎化にどう歯止めをかけるかも重要な課題です。

しがらみを越えて、全員参加のまちづくりが求められています。竹田市長 首藤勝次

竹田市人事異動

竹田市では、平成25年5月1日付け人事異動を行いました。

4月1日の人事異動が市長選挙を控え必要最小限としたことから、今回の人事異動で全体の体制を整えました。人事異動にあたっては、行政サービスのより一層の向上を念頭に、新たな体制での政策実現に向け、適材適所の人事配置、人員配置に努めました。

●平成25年度5月1日から、行政組織を一部変更します。市の基幹産業の一つである林業の更なる振興を図るため、農政課林業振興係を「林業振興室」へと変更します。

【平成25年5月1日付（ ）内は旧役職】

■課長

▽総務課長兼行政改革推進室長（総務課長兼行政改革推進室長兼直入支所長）木下郁雄▽市民課参事兼市民係長兼年金係長（議会事務局次長兼庶務係長）森日登美▽農政課参事兼林業振興室長（農政課参事兼林業振興係長）古良喜久男▽直入支所長（選挙管理委員会事務局次長（併）監査事務局次長）那須英俊▽生涯学習課参事兼久住教育係長兼久住公民館長（生涯学習課長補佐兼久住教育係長兼久住公民館長）本郷純司▽文化財課参事兼文化財係長兼文化財管理センター次長兼歴史資料館次長（文化財課長補佐兼文化財係長兼文化財管理センター次長兼歴史資料館次長）城戸誠▽選挙管理委員会事務局次長（併）監査事務局長

（選挙管理委員会事務局次長（併）監査事務局次長）荒巻英俊

■課長補佐

▽企画情報課長補佐兼情報推進室長（企画情報課情報推進室長）後藤惟稔▽財政課長補佐兼管財係長（市民課長補佐兼市民係長兼年金係長）小大塚実▽保険課長補佐兼介護保険係長（財政課管財係長）堀勇進▽健康増進課長補佐兼健康増進係長（健康増進課健康増進係長）渡辺由美子▽荻保育所主幹兼主任保育士（荻保育所主幹兼主任保育士）高橋はつみ▽荻保育所主幹兼主任保育士（荻保育所主幹兼主任保育士）堀留里子▽農林整備課長補佐兼地籍調査係長（農林整備課地籍調査係長）安達敬一▽建設課長補佐兼庶務係長（農林整備課長補佐兼庶務係長）後藤新一▽建設課長補佐【総合まちづくりセンター】（建設課長補佐兼庶務係長）渡辺一宏▽会計課長補佐兼会計係長（総務課職員係長）阿南秀則▽荻支所いきいき市民課長補佐（荻支所産業建設課長補佐）橘伸一▽荻支所産業建設課長補佐（税務課課税係長）赤木宏幸▽久住支所産業建設課長補佐（環境衛生課生活排水係長）阿南一雄▽直入支所いきいき市民課長補佐兼人権・同和对策課長補佐（併）選挙管理委員会直入支局次長（直入支所いきいき市民課係長兼人権・同和对策課係長（併）選挙管理委員会直入支局次長）山井信二▽直入支所産業建設課長補佐（生涯学

習課長補佐兼直入教育係長兼直入公民館長）津島一登▽直入支所産業建設課長補佐（直入支所産業建設課係長）安藤信次▽直入支所産業建設課長補佐（直入支所産業建設課係長）衛藤洋一▽竹田幼稚園主幹兼主任教諭（竹田幼稚園主幹兼主任教諭）河野友子▽南部幼稚園主幹兼主任教諭（南部幼稚園主幹兼主任教諭）安達京子▽生涯学習課長補佐兼高校総体推進係長（生涯学習課長補佐兼推進係長）山口誠▽生涯学習課長補佐兼直入教育係長兼直入公民館長（総務課市長公室長補佐）後藤篤美▽選挙管理委員会事務局次長（併）監査事務局次長（水道課長補佐兼庶務係長）姫野修次

■係長

▽総務課行政係長（荻支所産業建設課係長）後藤靖文▽総務課職員係長（企画情報課文化・地域振興室係長）坂本大蔵▽企画情報課文化・地域振興室係長（総務課行政係長）古田卓▽税務課課税係長（議会事務局）武内公司▽税務課付係長（竹田中央学校給食共同調理場）永星順子▽環境衛生課生活排水係長（久住支所産業建設課係長）工藤松男▽農政課営農係長（税務課）若杉浩司▽農政課林業振興室係長（会計課會計係長）氏田哲生▽農林整備課庶務係長（環境衛生課）後藤将道▽荻支所産業建設課係長（農政課営農係長）前原文之▽久住支所いきいき市民課係長（竹田中央学校給食共同調理場次長兼久住学校給食共同調理場次長兼直入学校給食共同調理場次長兼管理係長）後藤美夫▽直入幼稚園主任教諭（直入幼稚園）熊谷恵津子▽竹田中央学校給食共同調理場次長兼久住学校給食共

同調理場次長兼直入学校給食共同調理場次長兼管理係長（選挙管理委員会事務局主幹兼選挙係長（併）監査事務局係長）上田哲士▽竹田中央学校給食共同調理場付係長（直入支所いきいき市民課）松田好恵▽議会事務局庶務係長（福祉事務所）野仲芳尊▽選挙管理委員会事務局選挙係長（併）監査事務局係長（福祉事務所）上野多希子▽水道課庶務係長（保険課介護保険係長）広瀬文生▽水道課付係長（水道課）吉野忠道

■一般

▽企画情報課（直入支所いきいき市民課）久保芳久▽企画情報課（生涯学習課）森淳史▽財政課（直入支所産業建設課）後藤英樹▽財政課（農林整備課）児玉貴生▽税務課（農林整備課）鳴川晴美▽税務課（企画情報課）高瀬剛志▽税務課（生涯学習課）足達京悟▽環境衛生課（荻支所いきいき市民課）古沢邦利▽福祉事務所（生涯学習課）佐藤正子▽福祉事務所（久住支所いきいき市民課）足達亜美▽農政課（畜産振興室）高橋英明▽畜産振興室（生涯学習課）橋本一彦▽農林整備課（水道課）吉野謙吾▽農林整備課（農政課）川越俊二▽農林整備課（財政課）工藤渡▽直入支所いきいき市民課（企画情報課）菊地謙一▽直入支所いきいき市民課（税務課）土屋剛▽直入支所産業建設課（農政課）磯野俊彦▽生涯学習課（直入支所産業建設課）峯野憲司▽生涯学習課（税務課）大久保正光▽生涯学習課（財政課）中島亜紀子▽生涯学習課（税務課）倉原郁▽議会事務局（市民課）堀貴美子▽水道課（農林整備課）斉藤誠



先進地視察（山口県萩市）



「竹田イーネ・カルチャー」



竹田エコミュージアム市民会議



昨年竹田アートカルチャーにて、エコミュージアム展示ブースを設置。案山子のマスコット「竹れんたろうくん」（写真中央）

き彫りになりました。アム理念の普及の必要性が浮

昨年7月29日、首藤市長から10名の委員に委嘱状が交付され、「竹田エコミュージアム市民会議」が誕生しました。年間3回の市民会議のほか、各種シンポジウムへの参加や自己研修を行い、情報を持ち寄りブレスト会議も数回行いました。10月の竹田アートカルチャー期間中には、志保屋蔵を開放し、エコミュージアム展示ブースを設置。竹田にまつわる書籍やパンフレットの紹介、パネルの展示、湧水の飲み比べ「水カフェ」などを行いました。期間中、来場者は延べ300人を超え、市民や観光客からは「竹田にはたくさんさんの魅力があるのに、もったいない」という声が多く聞かれ、エコミュージアム理念の普及の必要性が浮

竹田エコミュージアム市民会議が未来に描く「まち」

知れば
もっと！
地元
に愛着

平成24年7月に「竹田エコミュージアム市民会議」が誕生し、活動を通じて『竹田エコミュージアム構想』のコンセプトが決まりました。今年度も「竹田の宝」を市外や後世に伝える、竹田ならではの取り組みを展開します。

平成24年度の主な活動実績

- 4/24 小冊子「竹田エコミュージアム入口編」配布 中学2年生130冊
- 6/2～3 ワークショップ「竹田イーネ・カルチャー」（小学生30人・APU10人）
- 7/29 第1回竹田エコミュージアム市民会議・委員委嘱（創生館）
- 9/10 竹田エコミュージアム市民会議ブレスト（清水湯）
- 10/6～21 TAKETAアートカルチャー2012
- 11/12 ASO田園空間博物館視察研修（市民会議メンバー＋竹田市女性団体連絡協議会）
- 12/4 第2回竹田エコミュージアム市民会議
- 1/15 竹田エコミュージアム市民会議ブレスト
- 1/21～22 萩まちじゅう博物館視察研修
- 1/28 竹田エコミュージアム市民会議臨時会議
- 3/8～9 日本エコミュージアム研究会全国大会 in 大分竹田
- 3/25 第3回竹田エコミュージアム市民会議

11月には、竹田市女性団体連絡協議会と一緒に「ASO田園空間博物館」の視察研修に参加し、どこにでもある風景が、人の手や案内を加える事によって「地域資源」に変わる事を実感しました。また、1月の「萩まちじゅう博物館」視察（山口県萩市）で

は、エコミュージアムの成り立ちについての研修や、実践活動者との意見交換を行い、「竹田エコミュージアム構想」の原案作成のヒントを得ました。そして3月の市民会議で『竹田エコミュージアム構想のコンセプト』を次のようにまとめました。

「竹田のまちの魅力と、価値に自ら気づき、体感し、共有できる仕組み。相乗的な魅力と価値の向上に寄与する取り組み。時代の先を見据えて常にバージョンアップし続けるまちづくりのしなやかなアプリケーション。時代や世相に左右されることなく、これまでも、そしてこれからも変わらない『竹田の風景と人に通底する志向、誇りをもって次世代へ伝えること』こそが、竹田エコミュージアム構想のコンセプトです」

24年度は、市民会議が設置され、議論の土壌ができました。現地視察や地域間交流による展開と、地域課題に対して、トータルに取り組む必要性と、その意義の認識が深まりました。



↑全国大会で市民の「おもてなし料理」

25年度も引き続き、「市民会議」を継続（再募集集）し、エコミュージアム活動の支援や、

学習会、事業計画の立案を進めます。（※次頁の募集欄をご覧ください）

全国の研究者と市民100人が交流

エコミュージアム「全国大会」開催

日本エコミュージアム研究会とは、エコミュージアムに関心を持ち、全国的な情報交流や研究を共に深めたいと思う様々な分野の人が集う研究会。その「全国大会」が3月8日、9日の2日間にかけて竹田市内各地域で開催されました。

1日目は『竹田の名水と石橋コース』と『ミステリアス！竹田キリシタンコース』に分かれ、市内の名所旧跡を巡りました。また、会場を竹田分館に移し、山形県朝日町エコミュージアム協会副理事長の安藤竜二氏による講義、続いて岡の里事業実行委員会仲村睦雄氏による意見発表。終了後、竹田の特産品・郷土料理を囲んで100人が交流しました。



↑事例発表に熱心に耳を傾ける参加者たち（宮城分館）



←地域の宝を紹介（山王橋）

2日目は宮城地区を訪れ、宮城分館にて「祭」、「野焼き」、「食と農」について事例発表等が行われました。

今回の研究会の受け入れに関して、多くの市内各団体や市民の方にご協力をいただきました。関係者の感想をご紹介します。

・「長年暮らしてきた地元山王橋を調べているうちに、先人たちの苦労と知恵を改めて思い知らされ、愛着がま



レポート 「日本エコミュージアム研究会 全国大会 in 大分 竹田」に参加して

広島大学大学院 総合科学研究科 博士課程（前期） 宮本雄介

竹田市のエコミュージアムは市民の皆さんが主体となり、行政や地域の様々なセクターと協働するしくみであることを実感すると同時に、各視察地でおもてなしをしていただいた市民の皆さんと、それを支える竹田エコミュージアム市民会議の皆さんの地域を愛する姿に強い感動を受けました。

地域の皆さんの活動は日常生活や生業そのものであり、それ以上でもそれ以下でもなく、その中で、エコミュージアムの活動理念である「地域資源を学習、調査・研究、保全・利活用する」が随所に実践されていました。このことは、初めて訪れた土地や初めてお目にかかった方々にもかわらず、我々が強い愛着を感じ、再訪してみたいと思えた所以でしょう。

この2日間で竹田市の自然や歴史・文化、そして市民の皆さんの素晴らしさを十二分に堪能させていただきました。改めて、竹田市の先人と市民の皆さまの平素の活動に敬意を表する次第です。是非とも、この大会で学んだ多くのことをこれからの研究に生かしていきたいと思えます。

最後に、皆様の今後の益々のご活躍と、全国各地から多くの人々が竹田市のエコミュージアムの素晴らしさを体感しに訪れることを祈念いたします。ありがとうございました。

すまず湧いた。」(80代・男性)

・「自分の住んでいるこの竹田の事をよく知っておかねばならないと、痛切に思った。今からは若い人達や特に子どもたちには竹田の歴史を小さい時から学んで欲しい。」(70代・女性)

・「住んでいる私たちは何も感じず毎日を通して竹田のいい所、素晴らしい所

を、胸を張って言えるようにしたい。」(70代・女性)

・「日本全国の人が地域の特性を掘り起こし活性化しようとしている姿に感動を覚えた。同様に市内でも活動に取り組み、成果を挙げている人もおり、素晴らしいと思っ

た。」(60代・男性)
・「長い年月をかけて引き継いできた景観や自然、歴史を保

まろごと博物館

(91)

この程、竹田エコミュージアム構築のために立ち上げられた「竹田エコミュージアム市民会議」は、竹田市域全体を博物館として考え、「人・自然まるごと博物館」と名付け、その博物館入りをすすめることになったという報告を年1回の執筆者の集いで受けました。

私たちは、この市報の「まるごと博物館」に、各地区から相集い、一体となって、先人たちや施設を皆様方にご紹介しています。

今年2月、一堂に会し、今年度の執筆のテーマの確定と、ローテーションなどを協議して決めました。今回は「人・自然まるごと博物館づくりをはじめますよ」という報告を受け、大変喜んでるところです。

私たちは、これまで博物館の宝となり得るものを紹介してきました。これからもそのような考えで紹介を

“人・自然まるごと博物館”の発足に期待

させていただきます。

本場にこの「人・自然まるごと博物館入り」を果たすには、地元の皆様が相寄り、集まり、認めて輝かすとき、実現するのでしょうか。私どもはその手助けをさせていただいているつもりですが、本場に「博物館入り」することを心待ちにしています。もうすでに入っているものもあり、市民会議の人々の活躍を期待しています。

私たちの中には、生業を持ち年に一度の会合に出席できなかった人もいましたが、いつの日にか全員が揃うことを願いながら写真におさまりました。

日本一、いや世界にたったひとつしかない博物館として輝くように、市民の皆様とともに磨きあげていきたいものです。

(歴史と自然を護るネットワーク)

存し伝承してゆく事は竹田の若い人々や観光客のためでもあるが、わたしたち高齢者がこの土地で生きてきたという『証』になるような気がする。(70代・女性)

芽生える「住民の誇り」

「竹田市エコミュージアム市民会議」は、全国大会の受け入れを通じて、日本エコミュージアム研究会の役員との交流を深める貴重な機会を得ました。その『成果』は次のとおりです。

「意識の変化と向上」

「大会に関わった個々の市民に意識の変化が芽生えた事が最大の成果。また、訪問コースとなった地域や場所に、住民の誇りが芽生え、守り、伝える作業が始まった。交流会では、ま

ちづくりに興味を持った市民と、全国の研究者が一堂に会し、山形県朝日町の安藤竜二副理事長の講義を聴くことで、エコミュージアムの真髄を知る事ができた。また、岡の里事業実行委員会の発表では、各種団体との連携のあり方を探るよい機会となった。」

「連携」

「参加者募集では、旅行業の資格を有する竹田市観光ツーリズム協会、また、市民啓発については、公民館分館長会議での説明など、各種機関と連携して開催準備を進める事で、市内外に効率よく広がりを見ることができた。」

「財政的自立」

「参加者負担金を財源とする手法によって、竹田市の財政負担を最小限に抑えながらも、地

元の責任と、活動に対する称賛の声を受けることができ、市民の喜びが増幅された。」

今後は、竹田市独自の「エコミュージアム構想」を実践へと移していきます。



↑全国大会参加者全員と岡城跡にて

【平成25年度】 竹田エコミュージアム 市民会議委員を 募集します!

「竹田エコミュージアム構想」実践に向け、一緒に活動していただける仲間を募集しています。

地域の宝物を再発見し、未来へと受け継いでいく作業です。地域に対する思いは誰にも負けないという方の積極的なご参加をお待ちしております!

◇年間活動予定

- ①会議 (年3回+α)
- ②先進地視察研修
- ③実践活動の支援
- ④調査研究・資料収集
- ⑤その他

◇募集人員 10人程度

◇募集締切 5月15日(水)

●お問い合わせ

竹田市企画情報課農村回帰推進室 ☎63-4801

E-mail

nakamura-michiko@city.taketa.lg.jp

竹田の自然・歴史・文化は宝物。

竹田エコミュージアム
～人・自然・竹田まるごと博物館～

ブログ更新中!

http://blogs.yahoo.co.jp/taketa_eco_museum

市民が支え合う 「健康づくり」

竹田ヘルスフィットネス会員が
「指導者」として実践活動中！



指導者育成セミナーで学ぶTHF会員たち

竹田市経済活性化促進協議会が実施している地域雇用創造推進事業（パッケージ事業）における健康づくり分野では「健康づくり」に関心の高い人や、指導者を目指す市民を対象に、年間100回以上に亘るセミナーを開催し専門家による講義や実技指導により指導者の養成を行ってきました。

昨年9月に設立した竹田ヘルスフィットネス（小野君子代表）（通称・THF）の会員は指導者としての知識や技術を習得した、目的を同じとする仲間により構成されています。現在20名（運動系14名、食育系6名）の小さな組織ですが、幅広い年齢層を対象に、それぞれのプログラムを作り、効果的な運動器具を用いて健康運動指導を行うことにしています。インストラクターとして運動能力の測定や評価までを習得しようとして日々努力を重ねています。

高齢化が著しい竹田市ではすでに、行政や市民の手で様々な取り組みが展開されています。パッケージ事業では健康の三要素（運動・栄養・休養）を学び、実践をとおして、竹田で必要とされる「市民の指導者」

竹田ヘルスフィットネスに期待を寄せて！

NPO法人 ヘルス・フィットネス・フォーラム 代表
（大分県地域成人病検診センター 健康教育推進部 次長）

松元 義人

我が国の高齢化が急速に進展していく中、本県の65歳以上の高齢化率は27・6%（全国10位、九州1位）で、県民のほぼ4人に1人が65歳以上の高齢者となっています。また竹田市は41・4%で県内第1位となっています。

平成23年度の大分県の介護保険新規認定では、軽度者（要支援1・2、要介護1）認定が約7割を占めています。軽度認定者の原因疾患は、約半数が関節疾患、転倒・骨折、高齢による衰弱で約半数を占めています。これら原因疾患の要因は、体を動かさないことによる心身機能低下症候群です。

予防としては、地域や家庭でからだを動かすしくみ、機能を改善するしくみづくりが重要になってきます。このような状況を踏まえ竹田市

厚たれた竹田市の健康増進事業（パッケージ事業）の推進（健康づくり分野）を担う「竹田ヘルスフィットネス」を創設し、市民の健康づくりを支援する事業を実施しています。

よしと 義人
まつもと 松元



においても「生活習慣病の予防」、「健康寿命の延伸とQOLの向上」、「介護予防」、「医療費の抑制は喫緊の課題となっています。介護を受けずに自立して生活できる期間を示す「健康寿命」の延伸、元気な高齢者はさらに生き生きと、要介護状態になつた高齢者はこれ以上に悪化しないように、できれば再び元気になって自分らしい人生が送れるようにしたいものです。

2011年から開始された人材養成セミナー「健康運動インストラクター」、「高齢者のための健康運動インストラクター」、「温泉入浴インストラクター」、「温泉利用アドバイザー」、「食育セラピー」、「自然セラピー」では、健康づくりに欠かせない「栄養」、「運動」、「メンタル」などについて、知識や技術を習得し、竹田市のインストラクターとして誕生しました。

そして、竹田市民の健康と元気な街づくりを目指して「竹田ヘルスフィットネス」が設立され「健康づくり」や「介護予防」に日々学習を重ねながら地域で活躍されています。

これからも竹田の食・自然・温泉を活かした健康づくりと福祉介護が一体化した「竹田ならではの」インストラクター「コミュニティインストラクター」が竹田市民の「健康づくり」に貢献していただけることを期待しております。
竹田市民の健康を願って！



厚生労働省パッケージ事業
「生き生き興起雇用創出大作戦！」

最終年度をむかえた人材育成事業

見えてきた竹田ならではのカタチ

平成23年7月から始まった地域雇用創造推進事業(パッケージ事業)は平成24年度末までに700名を超える市民の皆様にご参加頂きました。①地域福祉・介護 ②健康づくり ③環境・エネルギーの3分野で専門講師指導の下、現状の認識や課題の確認、行政の施策をはじめ基礎知識や技術の習得をしながら新しい仕組みによる雇用や起業などを目指してセミナーを開催していますが、今年度が事業の最終年度となります。

地域福祉・介護分野では市報で既報のとおり住民同士が支え合う仕組みとして、有償生活支援サービスを行う拠点として「暮らしのサポートセンターりんどろ・久住」を立ち上げ、寄り合いの場としても多くの地域住民に利用されています。当協議会では昨年度から、これまで関心の高かった直入地区でセミナーを開催しており、暮らしのサポートセンターを運営する人材を育成中です。関心の高い地域を選定し、セミナーを開催することも可能ですので是非、お問い合わせください。

健康づくり分野でもセミナーを受講し、指導者としての知識や技術を身につけた市民が昨年9月に「竹田ヘルスフィットネス」(THF)を立ち上げ活動を始めています。また、昨年10月から竹田市介護予防強化推進事業の拠点として「暮らしのサポートセンターりんどろ・久住」において、予防サービス(通所、訪問)及び生活支援サービスを定められた対象者などに対し実施していますが、健康運動教室をTHFが担うなど福祉介護と健康づくりを連携して実践・実証する場として各方面から注目されています。

環境・エネルギー分野では森林資源や竹資源、廃食用油、新エネルギーなどを活用し、新たな産業を興す人材育成や仕組みづくりを推進してきましたが、今年度は具体的にプロジェクトの立ち上げや実証・実践を行います。

特に2月に開催した「竹を活かす」公開セミナーでは80名の市民が参加され関心の高さを知ることが出来ました。既に、竹粉を乳酸醗酵させ畜産や農業用の飼料や肥料として実証する取り組みがスタートしています。

3つの分野では市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

●竹田市経済活性化促進協議会 [URL] <http://taketa-ikiiki.org> ☎62-2122

●お問い合わせ

竹田ヘルスフィットネス

☎62-2122

[URL] <http://taketa-thf.org/>



「市民が健康になることが一番!いつまでも健康で過ごせるように、楽しく関わり合っていけたらと思っています」
(小野君子THF代表)

を養成しています。

「介護と福祉」実践の場

平成24年10月から始まった竹田市介護予防強化推進事業では、福祉分野で学んだ市民による有償の生活支援サービスや寄り合い場である久住地区の拠点「暮らしのサポートセンターりんどろ」を中心に、予め定められた市民を対象に健康運動教室や食育教室を開催し

ています。

りんどろでのサポーターによる温かい家族的なおもてなしやインスタクターの親しみやすい運動や食育の指導は利用者にも好評で、申し込みが増加しています。

現在、地域の公民館や集会所などの施設を利用した運動教室などを計画していますが、今後は豊富な実績を持つ健康づくりの組織や行政、民間事業



↑「いきいき健康教室」の笑い治療

官民協働による一体的推進を

健康寿命の延伸や生活の質の向上が介護予防や医療費の抑制に反映されるように、具体的、継続的な活動を目指さなくてはなりません。

住民同士でともに支え合う生活支援サービスと、健康づくりが官民の協働により一体的に推進されることこそが「竹田ならではの取り組み」なのです。THFの活動に今、期待が集まっています。

者との連携を深め、住む人や、訪れる人々も含めた健康づくり活動を展開していきます。

未来への新たな挑戦

乳幼児に対する B型肝炎ワクチンの 無料接種を開始します

本市では、全国の市で初となる7種類の予防接種ワクチンの無料化を図ってきました。

4月1日より、乳幼児を対象としたB型肝炎の予防ワクチンの無料接種を新たに実施することになりました。

「B型肝炎とは？」

B型肝炎はウイルス感染によって発症します。これまで母子感染によって慢性化するとされてきましたが、他人の血液や体液からの感染が増していることが指摘されています。

日本では100万人以上が感染しており、毎年6000人以上の新規感染者が生まれています。そして、肝臓がんや肝硬変で毎年、数千人が貴重な命を落としているのです。

「竹田市独自で実施するのはなぜ？」

世界保健機関（WHO）では世界中の全ての乳児に対して、B型肝炎ワクチンを接種するよう勧告しています。2010年の時点で179か国が実施しているにもかかわらず、わが国は未だ導入されていないため、また将来のがん（肝臓）を防ぐことのできるワクチンであるため、竹田市独自で実施することとしました。

「無料接種の対象者は？」

「生後24月に達するまでの者」が無料接種の対象です。ただし、本年度限り「平成23年4月1日から平成24年3月31日までの間に生まれた者」を対象とします。

なお、全部で3回の接種が必要であり、接種完了までに半年程度の期間を必要とします。

「接種できる医療機関は？」

市内の協力医療機関に、事前に予約を行った上で接種してください。

また、他の予防接種と併せてスケジュールをしっかりと組んで、全ての予防ワクチンを接種できるように心がけてください。

竹田市は未来に向かって新たな挑戦を続けます。ご不明な点があれば遠慮なくお問い合わせください。

●お問い合わせ 竹田市健康増進課

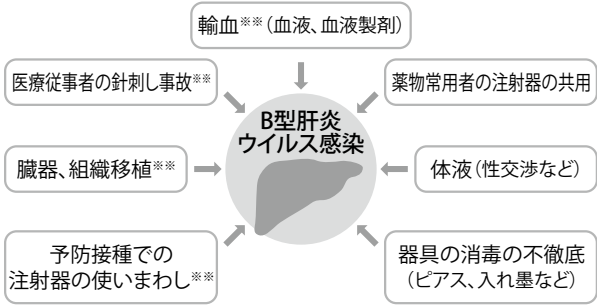
☎63-4810

垂直感染(母子感染*)

水平感染



*現在は、母子感染防止策がとられています



**現在では改善されています

不妊治療を支える 仕組みを広げます

竹田市の合計特殊出生率（仮想上の一人の女性が生涯で出産する数）は、2・07となり人口維持に必要なとされる水準に達しましたが、出生者数の減少は続いています。

竹田市が独自で行ってきた不妊治療の助成制度をこれまで以上に利用しやすく改めるとともに、上限額の拡大を行いました。

制度に関するお問い合わせのほか、不妊治療に関する相談も受け付けていますのでお気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせ 竹田市健康増進課

☎63-4810

	変更前	変更後
対象者	夫婦ともに1年以上前から住民基本台帳に記載されている者	夫婦ともに住民基本台帳に記載されている者
	婚姻後1年以上経過した夫婦	法律上の婚姻をしている夫婦
助成金の上限額	交付対象経費の2分の1の額。ただし1回当たり10万円を上限額とする。	交付対象経費の2分の1の額。ただし、1回当たり15万円を上限額とする。

年度	出生数	合計特殊出生率
平成18年度	154	1.63
平成19年度	162	1.74
平成20年度	151	1.66
平成21年度	152	1.81
平成22年度	138	1.92
平成23年度	128	2.07

健康づくりのスタートは健診から

40歳～74歳の医療保険に加入している人全員が健診対象です

特定健診は、生活習慣病を効果的に予防するため、40～74歳の医療保険に加入している全員を対象に行う健康診断です。この健診では、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目し、糖尿病など放置すれば深刻な症状を引き起こす生活習慣病の予防や早期発見・早期治療に重点を置き、様々な検査項目が設けられています。

年に1回、定期的に受けることで体の経年の変化が確認でき、より細やかな体調管理や生活習慣の改善につなげることができます。



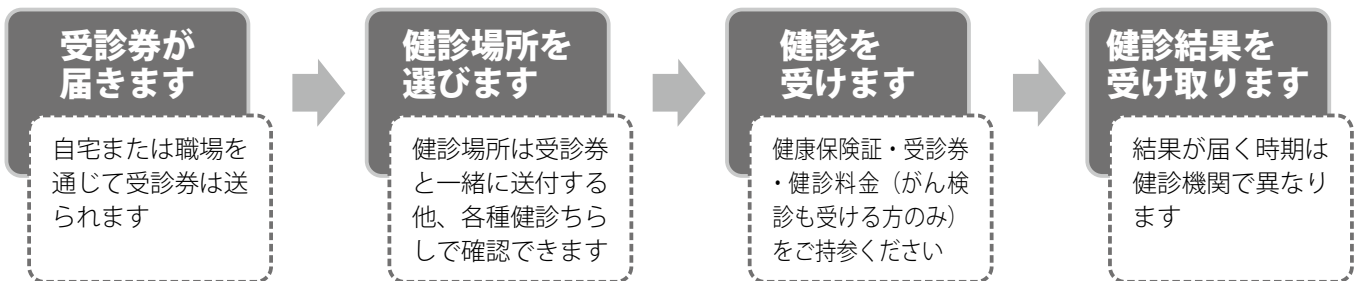
平成25年度 特定健診および30歳代健診のご案内

- ◆対象：竹田市国民健康保険に加入している30～74歳の方
- ◆健診内容：問診、血圧測定、身体計測（身長・体重・腹囲）、診察、尿検査（糖・蛋白）
血液検査（脂質、肝機能、血糖、腎機能、痛風）
※医師が必要と認めた場合には、貧血、心電図、眼底検査
- ◆受診期限：平成26年2月28日（金）
- ◆自己負担：年1回のみ無料



竹田市国保は独自にクレアチニン（腎機能）と尿酸（痛風）の検査項目を追加し、30歳から無料で健診を受けることができます。

◎健診の流れを確認しましょう。



☆必ず毎年健診を受けてください!!

「去年は受けたから今年は受けない」という人がいますが、健診は必ず毎年受けてください。年々変わっていくからだの変化を知ることができ、より早い病気の発見につながります。

☆各地区で健診結果説明会を行います

各地区で健診結果説明会を行います。「結果の見かたを知りたい」「値が高い原因を教えてほしい」という人はぜひご参加ください。

※詳しい日程は広報紙や健診ちらし等でお知らせします。

75歳以上または後期高齢者医療保険の加入の方へ

地区巡回健診と同じ日程・会場で受診できます。

また、指定医療機関でも受診することができます。

治療中の方は、かかりつけ医にご相談ください。

○持参するもの：健康保険証、健康診査受診券（はがき）

お手元がない場合は竹田市保険課までお問い合わせください。

この機会に『がん検診』もあわせて受診を!!

特定健診とがん検診を同じ日に受けることができます。

なお、がん検診は自己負担金が必要です。受診できる健診機関・健診日・自己負担金などは、健診ちらしの各健診機関へお問い合わせの上、ご確認ください。

●お問い合わせ 竹田市保険課
☎63-1111（内線136）

阿蔵地区住民・大分県へ要望書提出

—現在の利便性を捨てても、先祖発祥の地を守っていく—

2月17日、阿蔵地区と鬼ヶ城地区の住民参加により開催された『阿蔵新橋に関する意見交換会』において、「安全性の確保のためには阿蔵新橋の撤去もやむを得ない」という地元住民の強い意向が打ち出されたことを踏まえ、3月25日、首藤勝次竹田市長、土居昌



↑「先祖発祥の地を大切に守っていききたい。」と訴える相馬阿蔵自治会長

玉来ダム建設が一步前進！

3月26日、広瀬勝貞大分県知事と石川雄一玉来ダム対策協議会長が、首藤市長と加藤市議会議長を立会人とし、玉来ダム建設に関する基本協定書の調印を大分県庁で行いました。

事業の根本理念と損失補償の基本的な考え方を相互に確認する協定によって、ダムの早期完成に向けた夢ある一步が踏み出されました。

玉来ダム建設に関する基本協定



↑調印を結ぶ広瀬勝貞大分県知事と石川雄一玉来ダム対策協議会長（写真中央）

弘大分県議会議員、加藤正義竹田市議会議長、阿蔵自治会代表者が大分県庁を訪問し、要望書の提出を行いました。阿蔵新橋の撤去に伴う要望は次の

- 3点。
- 1、護岸の嵩上げについて
- 2、都市計画道路の早期完成について
- 3、玉来ダムの早期完成について

要望書を受け取った畔津義彦大分県土木建築部長は、「阿蔵新橋の撤去に伴い流下能力が高まるという点や、河床掘削によって水位を下げるといった点、その上でどのぐらいの嵩上げが必要になるのか、といった点を総合的に考えながら、今回の規模の洪水にも耐え得る計画を進めていきたい」と述べました。

阿蔵地域の安全性の確保は、住民の生活を守るだけでなく、文化会館復興の方針を探る上でも大きな要因となっているため、早期に方向性が打ち出されることが求められます。

杉岡大阪・神戸竹田事務所長が「ライプツィヒマラソン」完走！

当市の「名水マラソン」にも参加経験のある杉岡数幸氏（大阪・神戸竹田事務所長）が4月21日10時（日本時間17時）スタートのドイツ・ライプツィヒマラソンに参加し、見事完走を果たしました。

瀧廉太郎は幼少時代を竹田市で過ごし、1901年に日本人としては2人目の音楽学生としてライプツィヒ音楽院に留学しました。その縁で、竹田市とライプツィヒ市は文化交流を続けています。

杉岡大阪・神戸竹田事務所長は「昨年水害に遭った竹田のため、瀧先生のため、ライプツィヒのために何が自分のできるのかと考えた結果、私には走ることしかないという結論に達しました。完走できて嬉しい。」と話しています。ありがとうございます！



↑力走する杉岡事務所長

「声かけ」から広がる「ふれあいの輪」

「第43回愛育班員の手記」 全国募集で優秀作が誕生

豊岡地区愛育保健推進委員長

海老納康子^{えびなやすこ}さん（上下木）

←4月17日、「第45回愛育班員全国大会」の席で手記を朗読発表した海老納康子さん（東京・明治記念館）

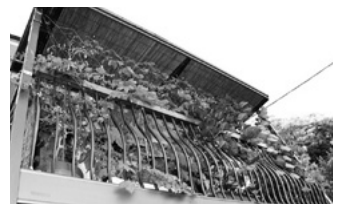


豊岡地区上下木自治会は、わずか30軒ほどの高齢者の多い地区。海老納さんは「普段から顔も合わない人もいる。私の地区で愛育班の活動は無理です」と、市保健師の愛育活動の勧めを頑なに断り続けていました。しかし、ついにはその熱意に背中を

押され、前向きに考えるようになりました。初めに声をかけたのは、葬儀の時のお手伝い女性グループ。まずは食べることから始めようと、市栄養士にレンジでできる料理教室を依頼。近所にも呼びかけ、初回にもかかわらず、予想以上の人数が集まり、わいわいやがやと手料理を楽しみました。

参加者たちの「あー楽しかった。またしようえー」の声。独り暮らしや夫婦ふたりがほとんどを占めるこの地区では、「集まることに新鮮さを感じたのかもしれない」と、海老納さんは振り返りました。

続いて、第2回学習会「炊飯器でできる簡単料理」と保健師さんによる「健康と愛育班の勉強会」も盛会。春には愛育班による「花見」を開催し、参加者に「男性」も増えて賑わったそうです。「あれ、いつする?」。あれとは、愛育班の勉強会など集まりのことです。地域の方との日常会話のなかにも、今までなかった変化を感じているという



↑真夏には緑のエコカーテンとなる「つるむらさき」の栽培に取り組む



↑愛育活動の「早朝健康相談」



↑健康料理学習会

海老納康子さん。もちろん一番の変化は、勇気ある一步を踏み出したご自身でしょう。手記の結びは次のように綴られています。

『豊岡地区の中でもふれあいの輪ができつつあると感じます。私達の活動を保健師さんが後押ししてくれるから頑張れるのだと思います。皆に会うのを楽しみに今日も徒歩で出かけようと思います。』

今回の受賞は、市内各地区の愛育班員にとって大きな励みになることでしょう。



↑奴隊が魅せる！

城下町竹田で 勇壮な歴史絵巻

『岡城桜まつり』が3月31日、岡城跡及び竹田城下町にて開催されました。

岡城・家老中川但見屋敷跡にて出発式が行われ、「大名行列」や「甲冑武者行列」、「女武者行列」等の隊列が岡城をスタート。武家屋敷通りなど古い町並みの残る竹田の町を練り歩きました。



←武者行列が演者を襲う！拍手喝采

新しい歴史がスタート！ 「松本分館」が完成

昨年11月から建設が進められていた松本分館が、3月23日落成式を迎え、記念の祝賀会が開催されました。

地域のみなさんの学びの場や寄り合いの場として、これからも親しまれていくことでしょう。



↑新しくなった松本分館



↑腹話術人形たちと保育所の園児たちが歌う「犬のおまわりさん」

腹話術の「笑い」で 竹田を励ましたい！

全日本あすなる腹話術協会が公演



↑支部会員による腹話術に大笑い

3月28日、全日本あすなる腹話術協会別府湯けむり支部（山崎一恵支部長）は、昨年の水害で被害を受けた竹田市民に、大いに笑って元気になってもらいたいと、腹話術公演を竹田市総合社会福祉センターで開催しました。

「腹話術」をはじめ、「南京玉すだれ」、「紙芝居」など、楽しい出し物を次々と披露。会場は、訪れた子どもや高齢者のみなさんの笑顔に包まれました。

がまで
奏りコーダーアンサンブル

「全日本コンテスト」で初出場「銀賞」獲得！

3月27日、「第34回全日本リコーダーコンテスト」が東京都・江戸川区総合文化センターで開催されました。

小学生・中学生・高校生・大学生・一般の5部門があり、全国から109団体が参加。大分県代表「奏（かなで）リコーダーアンサンブル」（加藤典子代表、6名）は、19団体が出場した一般の部（重奏）において、見事銀賞に輝きました。

「森の中で風が吹いて、風が鳴っている」というリコーダーの持つ癒しの魅力にとりつかれ、2004年11月に結成。2006年から東京在住のリコー

ダー奏者・松浦孝成氏にアンサンブル及びソロの指導を受けています。

現在、職種の違いによる6名のメンバーで、施設訪問演奏や、イベント（竹楽ほか）出演、定期演奏会など、県内を中心に活動の場を広げています。

「私達の『演奏の評価』と、さらなるレベルアップを目指しコンテストの出場を決意。限られた条件のなか、気持ち良く演奏ができたことが嬉しい。また今後はリコーダー演奏の楽し



↑〔前列左から〕 繁本幹太郎、加藤典子 〔後列左から〕 吉野由希子、原山篤子、山口淳子、安達智子（敬称略）

さを子どもたちに伝えていきたい」と話す加藤典子代表。音楽で語り合える素晴らしい仲間たちによる「奏」は、雄大な自然に囲まれた竹田の地で、着実に「リコーダーファン」を増やし続けています。

瀧廉太郎作品の作詞者

東くめ孫・東陽一さんが竹田市を初訪問

瀧廉太郎作品「納涼」や「鳩ぼっぼ」、「お正月」などの作詞をした童謡作詞家・東くめ(1877~1969)の孫、東陽一さん(滋賀県大津市・77歳)妻・

佐久良さん(73歳)、その孫3人が大分大学名誉教授の小長久子さんから招かれ、初めて来県し、3月4日、瀧廉太郎ゆかりの地・竹田市を訪れました。

東くめは、瀧廉太郎の東京音楽学校の2年先輩で、日本で初めて口語による童謡を作詞



↑瀧廉太郎の歌をうたう会の演奏を聞く東さんご家族



↑東くめ作詞「お正月」を歌う石田英里子ちゃん(8歳)、侑和子ちゃん(6歳)、陽香里ちゃん(4歳)(伴奏は東陽一さん)

紹介してくれました。瀧廉太郎記念館蔵では「瀧廉太郎の歌をうたう会」(後藤誠子代表)が歓迎の思いを込めて、「荒城の月」や「四季の瀧」などを歌い、交流を深めました。



地域に広がる音楽の「輪」

4月14日、竹田高等学校器楽部「定期演奏会」が昨年の水害により「文化会館」が使用できなため、同校の体育館を会場に4月14日開催されました。

市内中学校器楽部との合同演奏など、バラエティに富んだ企画ステージを披露し、訪れた観客を魅了しました。



↑記念すべき第1回を地域のみなさんで祝う

地域に花を咲かせよう!

第1回下坂田西桜まつり開催

基盤整備事業と並行し、桜の植樹に取り組んできた城原地区・下坂田西で、4月6日、「第1回下坂田西桜まつり」が開催されました。

春雨の中、遠方から駆けつけた地元出身者の参加もあり、会場には笑顔が咲きほこりました。



荻ブランドのさらなる躍進を!!

3月28日、おぎ野菜集出荷場にて、JAおおいとトマト選果施設整備工事落成式が行われました。当設備は、多様化する消費者ニーズへの対応を目的に整備されており、荻ブランドの一層の流通促進が期待されています。5月頃の稼働を予定しています。



↑社会勉強として毎年参加する荻小学校5年生による献花。「水恩」は次の時代に引き継がれます

水の恵みに感謝! 90年目の「水恩祭」

荻町の各地域では4月初旬から中旬にかけて、通水を記念し「水恩祭」が行われました。4月10日、荻柏原土地改良区の「第90回水恩祭」が改良区通水記念碑前(荻町馬場)で行われました。

水路工事に着手した大正12年に「第1回」の水恩祭が始められ、今年は節目の90回目。これを記念して、各支線水路取締人ほか5名の功労者を表彰しました。

瀬井宏一荻柏原土地改良区理事長は「水を引き水田を拓き、荻町農業の基礎を築いた先人たちの偉大な功績に対し敬意を新たに、水の恵みに感謝したい」と挨拶を述べました。

城下町を取り囲む山の尾根には、多くのキリシタン墓が残っている。その尾根沿いの道を歩きながら、道端の或る墓石群を眺めていた時のこと。敷地の一番奥に置かれていたものを見て「まさか!」と、わが目を疑った。それは、高さ35センチほどの地蔵であったが、どう見ても普通の地蔵ではない。

首から上半身を少し傾けた女性の優しく安らかな表情、オメガ型に組んだ手、着衣の裾から出ている両足のつま先、私にはそれが聖母マリアの姿に見えた(写真①と②、参考写真③)。マリアに似た地蔵は、幼くして逝った子どもの墓石に寄り添うように、なおかつ、先祖代々の墓石全体をも見渡すように建てられていた。いつの時代のものか不明だが、地蔵に見立てたという

ことは、既に禁教下であったのかも知れない。子孫の誰かがキリシタンであった先祖のために建てたのだろうか。隠れキリシタンが、観音様にカモフラージュして信仰したマリア観音は全国のあちこちで見ることができ、石造のマリア地蔵というものは見たことがない。とは言え、この地蔵がマリア地蔵だということを客観的に証明することができないのが残念だが、普通の仏教式の地蔵ではないことは確かだ。もし、本当にマリア地蔵ならば、キリシタン文化の研究の上で貴重な遺物であり、それが竹田に存在する意義は大きい。土地所有者の話によると、

ご先祖は大阪茨木市から中川公ととも
に竹田に住みついた家系だが、先祖の

墓がキリシタン墓であることも、この地蔵のことも全く知らなかった様子だった。

さらにもう一つ、地蔵以外にも驚くべきことがあった。この中の墓石の一つに「穴太」の文字が彫られていたことだ(写真④ 矢印の部分)。穴太とは、岡城や大阪城の石垣を築いた、当時、日本一の石積み集団「穴太衆」のことである。この墓石を穴太衆のうちの誰かが作ったという印なのか、はたまた、穴太と故人の縁戚関係を示すものなのだろうか。常々、殿町洞窟礼拝堂を始めとする多くの洞窟や稲荷は、高度な技術で掘られていることから、穴太衆との関連を疑っていたのだが、意外な場所で穴太の名を見るとは驚きであった。ひよつとすると、マリア地蔵

も穴太の手によるものなのだろうか。

このすぐ近くにも、墓石の笠がT十字(写真⑤)、家紋が菱に十字(写真⑥)、しかも敷地がカマボコ石で囲われたキリシタン色の濃い墓地があり目を引く(写真⑦)。ちなみに、カマボコ石は南欧におけるキリシタン墓と全く同一の形である。津久見市にあるキリシタン大名「大友宗麟」の墓(写真⑧)も、岡城大手門のカマボコ石とそっくりである。そのカマボコ石が竹田では、岡城、墓地、寺院とあちこちで見られる。キリシタンとの関連を唱える説もあるが、残念ながら断定には至らない。竹田にとって、実に大きなミステリーの一つである。

さて、長崎や天草が弾圧と破壊の歴史なのに比べて、竹田は信仰の歴史と言える。多くの遺物が現在まで破壊されずに残ったことは奇跡であり、世界に誇ることができる「小さな町の大きな宝物」であることは間違いない。しかし、そうでありながら、竹田のキリシタン文化が広く世に知られなかったこともまた、ミステリーとも言える。今後、竹田のミステリアスな遺物は、世界中に12億人とされるキリスト教徒から注目を浴びる可能性を多分に秘めている。

(後藤篤美)

尾根に佇む異相地蔵は「聖母マリア」なのか!?

思わず目を疑うほど聖母マリアに似た異相地蔵。しかも、そこには日本一の石積み集団「穴太衆」の影が見え隠れする。



↑「穴太」の文字が彫られていた墓石



↑墓石の笠がT十字になっている



←菱に十字が描かれた家紋



→キリントン大名「大友宗麟」の墓
「制作・竹田市総合まちづくりセンター」

墓地を囲むカマボコ石→



↑聖母マリアに似た地蔵



↑マリア像に似た地蔵と、聖母マリアの絵画（参考写真③）



語りから紡ぐ「竹田」

—オーラルヒストリーによる竹田の生活像発掘—

東京大学川添研究室が市内城下町を研究の対象とし、昨年学生たちは長期間にわたり調査に入りました。

3月25日、その活動成果を発表する「平成24年度東京大学竹



↑地域住民や関係者ほか、多くの参加者が集まりました



↑道路を閉鎖し、路上にて行われた「報告会」

田市委託研究報告会」が地域住民や関係者を集めて、下本町古川屋前道路を会場に行われました。

はじめに首藤市長は「『まちの再生』とは、町の記憶を呼び起こし、価値観の再生を図ることだと思っています。今回の報告、成果が城下町再生のために大きなエネルギーを与えてくれる羅針盤になることを期待しています」と挨拶を述べました。

東京大学生産技術研究所の川添善行先生による経過説明に続き、東京大学大学院工学研究科建築学専攻修士1年の岡本章大さんが「語りから紡ぐ竹田」と題し、研究発表を行いました。岡本さんは、多くの地元住民



↑東京大学大学院工学研究科建築学専攻修士1年の岡本章大さん

←下本町集会所「よろうえ」オープン



『壁絵』を熱心に眺める→参加者のみなさん

を対象に「昭和30年から昭和50年の間の竹田の町並み・様子」や「竹田の技術の歴史」などをヒアリング。浮かび上がった「城下町竹田に住む人々の思い入れ」と、「蓄積されてきている町の歴史」を若い人たちにもひと目で知ってもらいたいと、情報を市街地の地図に添付した『壁絵』の制作過程のエピソードを交えながらわかりやすく解説しました。



↑竹田市で仕事に励む、東洋大学社会学部社会学科一回生・濱津優さん

東洋大学では、休学制度を活用し、長期（1年以内）にわたって社会貢献活動等に参加する学生を支援する「東洋大学ステップイヤー」の制度化を推進しています。

今年の9月には、竹田市と東洋大学社会学部の連携により、『フェア・ツーリズム国際大会 in 竹田』を開催予定であることから、この度、「ステップイヤー」を活用し、東洋大学社会学部社会学科一回生・濱津優さん（19）が本市へ派遣されました。

濱津さんは、4月1日より2014年3月31日までの1年間、竹田市役所企画情報課に所属し、竹田市の主要政策である「大学連携」や「農村回帰」等の事業に携わり、研修を積んでいただきます。

自治体の課題解決を図りながら、地域独自の取り組みを学んでもらい、人と人とのつながりも育んでいくという新たな大学連携の試みがスタートしました。

東洋大学生が竹田市へ 大学連携の新たな可能性

岡本さんは竹田の魅力を次のように語りました。

「人の温かさは、竹田の良さの元になっていると思う」

報告会終了後、「壁絵」を展示している下本町集会所「よろうえ」のお披露目会も合わせて行われました。「よろうえ」は、

大分県小規模集落・里のくらし支援事業を活用し、空き店舗を改修して作られました。

この場所を地域住民との交流の拠点にして、「まちの賑わい」を取り戻していくことが期待されています。

竹田雑感 #40

～調査研究を通してみた竹田～

「竹田のみなさまへ」

東京慈恵会医科大学（前所属・東京大学川添研究室）

李 鹿珞 Lee Lulu

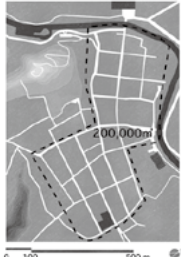


3月25日の月曜日のことです。花びらが風にひらひらと舞う、少し肌寒い夕刻でした。よく知る顔、久しぶりにお見かけする顔、実に100人も竹田の方々と、黄昏時を共にしました。夕暮れの城下町の一つ通りを埋める人だかりに感動することなど、東京ではつゆほどもありません。竹田のみなさまから、川添研究室の竹田研究発表にふさわしい場を提供していただけたことに心から感謝しています。

竹田から帰京した翌日、同じようにたくさんの人々が往来する中、上野公園の満開の桜の中を歩きました。すると、とたんに回想がはじまります。10月下旬、約2週間の滞在ですっかり竹田の空気を吸い慣れて帰京した私には、住み慣れた東京がなんとなく奥行きを変えたように感じられました。空港からの帰り道、夜の上野公園を荷物片手に歩くと、あることに気付いたのです。——竹田の城下町と上野公園はともによく似ているのではないかと？ 帰宅するや否や、国土地理院の地形図を取り出してみると、竹田城下町の歩行空間の面積、不忍池を含めない上野の森の台地の広がり共に約20万平米ということが判明し、スケール感覚が似ているということに裏付けてくれました。さらに、竹田は稲葉川に、上野公園はJRの線路に閉ざされているということにも気付きます（左図参照）。しかし、なんだか謀ったように対照的な部分もあります。竹田に大正公園や稲荷谷があるかわりに、上野公園には不忍池があります。竹田が江戸以来の均質な街路パターンを持つ一方、上野の森はヨーロッパ風に広場が中心になるように作られていて、文化の森といわれるほどに多くの美術館やホールが立ち並んでいます。そのようなことをつらつらと考えていると、さらにとある不思議な符合に思い至ります。竹田が小京都と称されるのは周知の事実ですが、実は上野の山にも京都のすべてが内包されているのです。江戸時代黎明期より、不忍池は琵琶湖の写しとされましたし、清水寺から名付けられた清水堂まであります。

竹田城下町と上野の森。限られた平地にあふれんばかりたくさんの前向きで強い意志が詰め込まれています。どちらも歩いていて飽きることはありません。こんなとりとめのない雑感が浮かんで以来、私は遠く離れた二つの場所に込められた思惑を勝手につないで、上野公園を岡城下町に見立ててみるがあります。こつすると、いつかまた訪れるまでの間、竹田に実感めいた思いを馳せることが出来るのです。

竹田城下町



上野の森



姉妹都市
ドイツバート・クロツィンゲンコーナー

救う・消火する・救出する・防衛する

—バート・クロツィンゲン無報酬の消防団—



クラウディア・ケール
Aコラム by claudia kehl
(国際交流員)

現在ではバート・クロツィンゲン消防団で278名の方が活躍している。その中、53名は65歳以上の「大先輩団」（＝高齢の団員；出動にはもう参加しない）と53名は若者消防団（10歳～17歳まで）に属している。バート・クロツィンゲンの消防団は市のボランティア、つまり無報酬、ボランティア団体の中で一番大きい組織であり、市民の安全・安心のために不可欠なものだ。バート・クロツィンゲン市内では5箇所に消防施設（消防車庫など）があり、合せて18台の車もある（その中7台はポンプ車）。市は消防団を様々な形で支援しており、現在ではビンゲン町にある消防署に増築部分が準備されている。

2012年では消防団が284回出動した。その中34回は火災が起きた。ビンゲン町には民家の大火が起り、家の半分が燃え切った。そのとき消防団、警察官、ドイツ赤十字社、バート・クロツィンゲン市当局が上手に協力し、素晴らしい提携関係を示したとメロート市長が誉め称えた。さらにバート・クロツィンゲン消防団から500ユーロ（約6

万円）の募金を送られた。去年の他の悲惨な事件は、トゥンゼン町で起こったバイクの死亡事故だった。バイクと自動車が衝突した。特にその現場にいったときは、消防団の方々にとって心理的ストレスが多い。家族や親戚のお世話と共に、死亡通知を渡すことも消防団の仕事なので、ストレスケアについて出動の報告聴取で消防団員は十分に相談し合うことにする。

喜ばしいことは、消防団の女性の数も増えてきたこと。若者消防団では現在9人の若い女性が活躍する。人口ピラミッドの変化の関係で、消防団に女性を入れるのはもっとも大切になってくるとメロート市長が主張している。

2012年の最も大きな発展は周辺にある町と共に消防広域連合が設立されたこと。一緒に機具の買い上げ・メンテナンス・検査を分け合い、また一緒にセミナーなどを行うことができるようになった。消防団がお互いに助け合うことで、地域の住民の安心感も高まるに違いない。



ふるさとを愛する子どもたちの育成

今月の学び舎 竹田市立菅生小学校



↑「竹田郷土学」に取り組む児童たち

菅生高原の春、禰^ね疑^ぎ野の里は一面の菜の花が香ります。北にくじゅう連山、西に阿蘇山、東に傾山、祖母山の稜線を望む菅生小学校は、豊かな自然と温かい地域の方々に育まれ、34名の児童が学んでいます。

二複式学級を有する極小規模校ですが、素直で明るい子どもたちのあいさつがこだまする元気な学校です。休み時間には1年生から6年生までが群れて遊び歓声にあふれています。

特色ある教育活動の一つである文化財愛護少年団活動は、ねぎの子どもも神楽の伝承や地域の



↑地域をきれいに！「ゴミ0（ゼロ）大作戦」

環境美化活動、古代住居の保存等、1981年の発足以来、32年間引き継がれています。今年度も5月24日、11月19日に国土交通省の方々と竹田市道守会議の皆様のご支援をいただきながら「ゴミ0大作戦」と称した地域の清掃活動を実施する予定です。

また、竹田市教育のまちTOPへSUN3運動の推進校として「竹田郷土学」を教育活動の中心に据えて、学年に応じた系統的な学習に取り組んでいます。子どもたちは、生活科や総合的な学習の時間を中心に菅生



↑大分合同新聞「飛び出せ学校」記事づくり

の自然観察や自慢調べをしたり、竹田市の歴史探索を体験したりする中で、禰疑野神社の由来を知り、高原野菜の生産地であることを学び、四原一揆を起こした農民の心に触れてきました。地域を守る方々との出会いの中で、伝統文化を継承する思いを知り、自分たちと地域とのつながりを考えてきました。

このような、生まれ育った地域の人・もの・ことに触れる体験学習を通して、ふるさとを知り、ふるさとに学び、ふるさとを愛する子どもに育ってほしいと願っています。

(宗岡良子)



今月の食育レシピ

竹の子ごはん (1人分)



風がさわやかに感じられる頃になったらこんなご飯を食べたいな…竹の子、新玉ねぎ、グリーンピースなど旬のおいしさに気づいたら成長のあかしです。

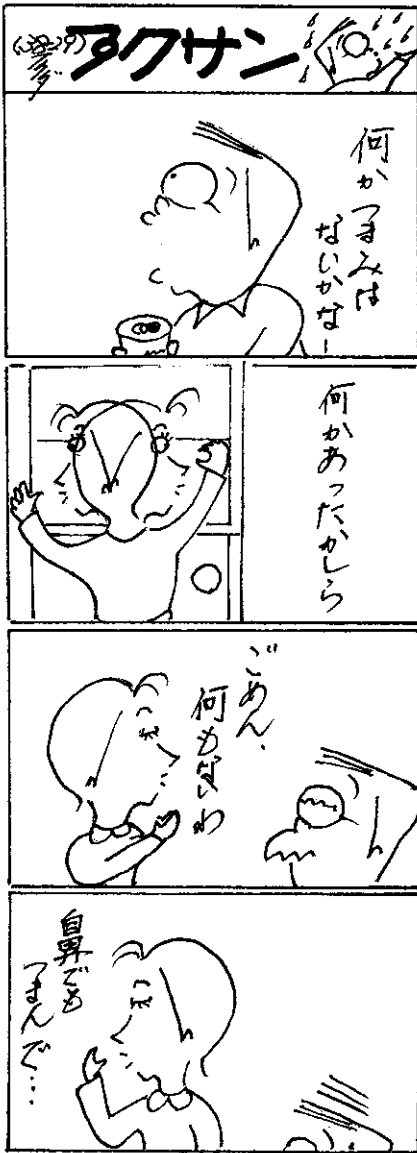
竹の子は4月から5月が旬です。旬の食材は季節を上手に乗り切るために欠かせないものです。竹の子の栄養はローカロリーですがタンパク質やカリウム・食物繊維が豊富でビタミンB1なども含みます。しっかり噛んで旬の竹の子をお家の方と味わってください。(竹田保育所)

作り方

- 1、米はよく洗い、定量の水を入れ浸水しておく。
 - 2、鶏肉は小さく切る。
 - 3、干椎茸はぬるま湯で戻し、石づきを取りせん切りにする。人参、油揚げ、竹の子もせん切りにする。
 - 4、鶏肉を炒め、3の野菜を入れて、調味料を入れて煮る。
 - 5、4が冷えたら、1の浸水した米に入れ、炊く。
 - 6、いんげんは熱湯でゆで、冷水にとってザルにあげ、せん切りにする。
 - 7、炊き上がったご飯を混ぜ、6のいんげんを散らす。
- ※量は保育園児の分量なので少なめです。

材料(1人分)

鶏肉	10g	竹の子	15g
いんげん	5g	さとう	2g
米	60g	水	適量
薄口しょうゆ	3.5cc	干椎茸	1g
油揚げ	5g	濃口しょうゆ	3.5cc
人参	10g		



新刊のご案内

【一般の本】

- ・ローマ法王に米を食べさせた男 (講談社) 高野 誠鮮
- ・立花隆の書棚 (中央公論新社) 立花 隆
- ・アニバーサリー (新潮社) 窪 美澄
- ・シルバー川柳 2 (ポプラ社) 全国有料老人ホーム協会 岸 恵子
- ・わりなき恋 (幻冬舎) 阿川佐和子
- ・正義のセ 2、3巻 (角川書店) 畠中 恵
- ・つくもがみ、遊ぼうよ (角川書店) 姜 尚中
- ・心 (集英社) 佐々木圭一
- ・伝え方が9割 (ダイヤモンド社) 大槻 水澄
- ・「自分」が伝わる声チカラ (ディスカヴァー・トゥエンティワン)

【子どもの本】

- ・おにの赤べえ キッズパラダイス (理論社) 寺村 輝夫
- ・魔術 (1年生から読める日本の名作絵どうわ) (岩崎書店) 芥川龍之介
- ・竜の子太郎 子どもの文学傑作選 (講談社) 松谷みよ子
- ・人間はずばらしい (偕成社) 椋 鳩十
- ・あかちゃんライオン (ポプラ社) もとしたいづみ

他 30 冊ほど入りました。

図書館の お知らせ

5

月

- 竹田市立図書館
TEL・FAX63-1048
- 荻図書館 (荻みらい館内)
TEL・FAX68-2200
- 久住図書館
TEL76-0717・FAX76-0724
- 直入図書館
TEL75-2240・FAX75-2231

5 月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※カレンダー中の白抜きの日が休館日です。



大人の本

「東北のテーマ 衣・食・住」

(21_21DESIN SIGHT/マガジンハウス)

こぎん刺し、凍み餅、曲げわっぱなど東北各地に息づくものづくりの伝統と技術を紹介する本。暮らしとものづくりが寄り添う姿を明日へつなげていくためには…。東日本大震災を受けて開催され5万人の心を動かした二つの展覧会の記録。東北のものづくりの底力を集めた一冊です。

司書のおすすめ

子どもの本

「キツネ」(北国からの動物記2)

(竹田津 実 文・写真/アリス館)

人間の隣人としていっしょに生きてきたキツネたち。動物の気持ちや愛しむ言葉を45年間見つめ続けた著者が、キツネ一家の楽しい子育てを写真とともに物語った、北国からの動物記。ハクチョウ、シマリス、エゾシカ、オジロワシ、クロテンの5冊が入りました。大分県生まれの獣医師でもある竹田津さんの本です。



今月の 読み聞かせ

- ブックスタート 5月15日(水) 13:30～ (竹田市総合社会福祉センター)
 - おはなしのへや 毎週火曜日 10:30～11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
 - おはなしルーム 5月8日(水) 13:20～14:00 (竹田幼稚園えほんのへや)
 - おはなしルーム 5月16日(木) 14:00～14:30 (南部幼稚園プレイルーム)
- 5月5日(日) 10時30分からこどもの日のおはなし会を開催します。**
竹田市立図書館のえほんのへやに来てくださいね!

誕生おめでとう

3

月生まれ (親・自治会)



未曾有の大地震に遭遇

十二代藩主・中川久昭

なかがわひさあき

久昭は、文政3年(1820)伊勢津藩(三重県津市)の十代藩主藤堂高兌の次男として誕生しました。天保11年(1840)9月、十一代久教が病気のため養子として迎えられ、12月に家督を相続しました。翌年12月、22歳で伊予大洲藩(愛媛県大洲市)の十代藩主加藤泰済の三女豊子と婚姻しました。

岡藩では、天明の飢饉から間もない時期であり、領内の者に対しては自らも質素儉約を説きました。しかしながら、天保14年(1843)には、岡市中大火により侍屋敷7箇所、町家1199軒が焼失しました。さらに、弘化3年(1846)5月6・7・9・10・17・18日の大雨洪水、弘化4年6月・7月の風雨洪水、嘉永2年(1849)7月大風雨水害と4万5千石の被害をもたらす災害が打ち続きました。追い討ちを掛けるように、嘉



↑十二代藩主 中川久昭(中川久定氏・蔵)

永3年8月7日には、九州一円を巻き込んだ台風が襲来しました。午後0時頃から南東の風が強まり、夕刻に風が一端止まり、その後西からの吹返しがありました。この前代未聞の台風により岡藩の田畑の被害は、5万石を超えたのでした。藩では、台風被害の修復費用として藩士に御救金が支給されました。

岡城における江戸時代最後の災害とも言える嘉永7年(1854)の大地震は、11月5日16時30分過ぎに起こりました。本丸は大破し、地面は引割れ、石垣・塀廻りは崩壊しています。さらに、11月7日には、8時30分過ぎ少し揺れ、10時前に再び大地震となり、西ノ丸一帯も被害が広がり、地面が引割れ建物が倒れたり石垣も崩落したりしています。地震後の復旧作業は、十川割場から下原門を経て本丸まで、上角割場から大手門を経て城内に運び込まれ、藩士、町人、百姓まで加勢に参加して行われました。安政5年(1858)城内再建が完了し、山下茶屋にて2日間で1570人に対して慰

労の酒が振る舞われています。

日本国内では、幕藩体制が完全に終結し、明治2年(1869)6月17日に版籍奉還が行われました。久昭は、明治2年(1869)9月23日、久成に家督を譲り隠居しました。その後、東京に移住され、慢性胃腸炎により明治22年(1889)11月30日に70歳で逝去しました。

(佐伯 治)

竹田移住をサポートする拠点ができました

『集』をオープン!

竹田市が全国に先駆けて「農村回帰宣言市」を標榜して以来、本市への移住者は120人に上ろうとしています。

また、竹藝家、紙漉職人、木工芸家、染織家のほか、多くの芸術家や文化人が竹田に興味を持って集まっています。

さらに、Uターン者を中心とした若者が城下町の空き店舗を活用して相次いで飲食店をオープンさせるなど、新しい流れも生まれています。これらはまるで、砂鉄が磁



↑Uターン希望者の相談を受ける職員

石に引きつけられるように、竹田の魅力に人が引き付けられているようです。この流れを加速させ、城下町の賑わいを創出するため、市街地の空き店舗を活用して「農村回帰 城下町交流館『集』」をオープンさせます。

具体的には、移住相談など農村回帰の城下町窓口としての機能、移住者が自由に集い情報交換できる場所、工芸家や職人のギャラリー・工房・展示会場などとしての利活用を考えています。

文字通り、農村回帰、TSG構想、大学連携を軸軸に人が集い、人の磁場が生まれるような交流館を目指します。



「農村回帰 城下町交流館『集』」
竹田市竹田 1995-1 ☎080-8382-7138



↑ 削蹄講習会。長年「ヘルパー事業」にも取り組んでいる



↑「久住高原牛肉まつり」の設営。消費拡大にも力を入れる



↑ 品評会出品の様子。市内飼養頭数の「3分の1」をはなぐり会員で占めている

3月8日、竹田市和牛振興会久住支部青年肉用牛組織「はなぐり会」の結成40周年記念式典が国民宿舎久住高原荘で開催され、翌9日は、(株)シエパード中央家畜診療所代表の松本大策先生を招き、「まだまだよくなる繁殖経営」をテーマに記念講演が行われました。

「はなぐり会」の会員は、諸先輩方が築いてこられた数々の栄光を胸に、経営の安定はもとより竹田市肉用牛の発展を図るべく組織運営を行うと力強い決意の表明と50年、100年と会が永遠継続することを祈念しました。

牛を愛する若者たち

住地域の「畜産」の発展を願う当時の「久住町和牛老人グループ(盾の会)」の助言を受けて有志が集まり、旧久住町の肉用牛を生産する後継者組織として、昭和47年2月に発足しました。

大分県内では最も早く設立した青年組織。主な活動は、発足以来続く『出荷子牛の削蹄や手入れ』、輝かしい優秀な成績を収めてきた『共進会の積極的な出品』のほか、定期的な学習会や先進地での研修などで研鑽を積み、竹田市肉用牛の振興と発展に大きく貢献されています。

はなぐり会の「仲間力」

しかしながら近年、畜産経営を取り巻く社会情勢は決して平坦なものではありませんでした。

『BSE(牛海綿状脳症)問題』、『口蹄疫問題』、『TPP(環太平洋戦略的経

済連携協定)問題』…。

「はなぐり会」結成40周年

— 受け継がれる絆 —

40周年を迎えた、久住町で肉用牛を飼育する青年グループ「はなぐり会」。会員数も減らずに、長く活動が続いたのには、ひとつの理由がありました。



↑「はなぐり会」のみなさん(平成25年2月8日/竹田市畜産センターにて)

「畜産の魅力は、牛もさることながら、仲間がここにいることです。自分だけじゃない、という仲間意識があるから、これまで頑張ってきたんです。」と語る浅倉博文前会長(48歳)。

互いに励まし合い、切磋琢磨し、そして様々な問題を乗り越えてこれたのは、「はなぐり会」の仲間たちが何よ

りも「絆」を大事に受け継いできたからなのでしょう。

現在会員数は21名。後継者不足で人数が減少していくグループが多いなか、設立以来の40年間、常に20数名の会員が所属し、安定した活動が続けられています。

平成25年4月1日から白石俊昭新会長(46歳)が就任し、41年目の新たなスタートを切りました。



郷土の植物

(290)

阿孫 久見

第98回

エヒメアヤメ (アヤメ科)

山地の日当たりのいい草原や林縁に生育する高さ15センチほどの多年草です。株は叢生します。

全縁で互生の線形の葉は基部に集まってつき、花時には長さ10センチ内外ですが花後には長さが30センチ、幅が1センチほどになります。根元は褐色の繊維質となった古い葉におおわれています。

晩春の頃、直立する包葉(花の下にある変形した葉)のある花茎の先端部に1個だけ径4センチほどの青紫色の色鮮やかな花を咲かせます。花弁は外側の外花被片が3個で基部は黄と白の斑紋があります。内側の内花被片も3個で、へら形で上方に立つか斜めに立ちます。

産地の愛媛県にちなんで愛媛菖蒲の名があります。また一名を誰故草の古名もあります。竹田ではくじゅう山系の高原で観察されますが、環境の変化や盗採で確実に減少しています。大分県の絶滅危惧種で大陸系遺存植物。
花期は4月下旬から5月上旬です。



平成24年
5月生まれ
誕生日 親
(地区・自治会)

アップル!  100歳
いつまでもお元気で!



広報たけた

No.98 平成25年5月1日発行 ■発行/竹田市役所 [URL] <http://www.city.taketa.ota.jp> E-mail taketata@city.taketa.jp
■編集/総務課秘書広報係 〒878-8555 大分県竹田市大字会々1650 ☎63-1043 ■印刷/佐伯印刷(株)

この広報紙は再生紙を使用しています。

第47回九州高校女子ソフトボール選手権大会

〔開会式〕

日時 5月10日(金) 17:00～

場所 竹田市久住公民館 くじゅうサンホール

〔本戦〕

日時 5月11日(土)～12日(日)

*第1試合は8:30～

場所 竹田市総合運動公園多目的広場

竹田市民球場・飛田川野球場

●お問い合わせ

九州高校女子ソフトボール選手権大会事務局

☎0974-63-4817 (竹田市教育委員会生涯学習課)

「竹田市教育委員会生涯学習課」の事務室は、久住公民館から市本庁舎3階に移転しました。ご注意ください。

竹田における西南の役追悼祭

〔追悼祭〕

日時 5月25日(土) 12:30～

集合場所 茶屋の辻自治会館

※車でお越しの方は竹田市総合運動公園駐車場をご利用ください。

〔遺跡見学ウォーキング (バス併用/要申込)〕

日時 5月25日(土) 13:30～

集合場所 竹田市総合運動公園駐車場

内容 市内各所に残る西南戦争の遺跡等を見学

定員 30名

参加費 無料

締切り 5月17日(金)まで

※遺跡見学ウォーキングのみの参加も可能です。

主催 竹田における西南の役追悼祭実行委員会

●お申込み・お問い合わせ

岡の里事業実行委員会 ☎62-4100 (9:00～17:00)

(5月7日・13日・20日を除く)

ファームポンドに芸短大生が描く!

壁画「叶野長者伝説絵巻」がまもなく完成

その昔、蛇神であった祖母山の神「姥獄大明神」の“神婚説話”。大明神の化身の若武者は、柏原の郷の「叶野長者」の娘・花御本のもとを夜な夜な訪れていたという伝説が残っています。

竹田市と交流協定を結ぶ「大分県立芸術文化短期大学」の学生が荻町大平にある大野川上流事業県営大平ファームポンドの壁面61㎡(2.7㍍×22.9㍍)に、この地域に伝わる「叶野長者伝説」を描くことが決まりました。

制作は4月下旬、「大野川源流祭り」の開催にあわせて、披露されます。ぜひお立ち寄りください。

※ファームポンドとは農地または農地の近傍に設ける小規模な貯留施設

●お問い合わせ 竹田市荻支所産業建設課 ☎68-2215

歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○特別企画展 2階展示室B

『田能村竹田生誕記念展—南画家竹田の軌跡—』

5月1日(水)～6月30日(日)

旧暦6月10日は竹田市出身の日本を代表する南画家

田能村竹田(1777～1835)の誕生日です。

これを記念して、最初期の「河豚図」「茂林雨後図」から晩年までの竹田作品を館藏品を中心に紹介します。

バラエティに富む田能村竹田の絵画制作の歩みを実感ください。なお、後期(5月28日～)からは初期の名作「栄貴萬年図」、画風確立期の作品「梅花宿鳥図」(いずれも大分県立芸術会館所蔵)を展示します。ぜひご覧ください。

市民ギャラリー 水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休館日〕 月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○『竹田市美術協会写真部作品展』

4月23日(火)午後～5月6日(月・祝)

竹田市美術協会写真部会員の作品を50点展示。

(竹田市美術協会写真部 ☎62-3110〔工藤〕)

○『岡藩城下町400年祭記念

竹田情感「旅」フォトコンテスト作品展示会』

5月8日(水)午後～5月12日(日)

岡藩城下町400年祭記念・竹田情感「旅」フォトコンテストにおいて受賞した作品24点を展示。

(竹田市観光ツーリズム協会 ☎63-0585)

○『第15回熊本紅の会・きつつきの会版画交流展』

5月14日(火)午後～5月26日(日)

きつつきの会会員による版画作品を展示。

(きつつきの会 ☎62-2416)

○『竹田素描・陶芸作品展』

5月28日(火)10:00～6月9日(日)

絵画・陶芸作品を展示。

(早川和 ☎62-3472)

※休館日は、月曜日(月曜日が祝日の場合は開館)と祝日の翌日です。

※なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

環境衛生

5月30日は「ゴミゼロ」!

第31回ゴミフ大会

日時 5月30日(木) 8:30集合 8:50開会式

場所 竹田地区・豊岡地区各指定コース

集合場所 竹田市歴史資料館・農協飛田川中央倉庫

実施時間 約2時間程度(集積場所に到着後、各自解散)

※玉来地区については7:00より各自治会ごとに実施

※竹田地区上角自治会は地域内実施

●お問い合わせ 竹田市環境衛生課 ☎63-4821

月間

5月1日(水)～7日(火)は「憲法週間」です。

検察審査会をご存じですか?

交通事故、詐欺などの被害にあつて、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。こんな不満をお持ちの方は、検察審査会にお気軽にご相談ください。相談は無料ですし、秘密は固く守られます。

●お問い合わせ 大分検察審査会事務局

大分市荷揚町7番15号 大分地方裁判所内

☎097-532-7161

5月は赤十字運動月間です。

日本赤十字社の活動資金にご協力を！

多くの市民のみなさんから日本赤十字社にお寄せいただいている社資（年間500円以上）は、災害や紛争による被災者や犠牲者などへの救護活動をはじめとして様々な事業に活用されています。

5月は「赤十字運動月間」で、活動資金をご寄付いただける方々の募集を行っています。ご寄付に対しては、税制上の優遇措置のほか、表彰制度もあります。

特に20万円以上の高額寄付者には、平成25年11月14日の「九州八県赤十字大会」（宮崎県開催）にて、有功章の授与があります。市民のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願ひします。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所管理係 ☎63-4811

6月1日(土)～7日(金)は「HIV(エイズ)検査普及週間」です

この週間に合わせてHIV夜間検査を5月28日(火)に実施します。HIV(エイズ)は誰もがかかる可能性のある、身近な病気です。

○HIV夜間検査について

日時 5月28日(火) 17:00～19:00

場所 豊肥保健所

- ・無料、匿名で受けることができません。
- ・検査にかかる時間は1時間程度です。
- ・事前予約制ですので、検査を希望される方は、下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ・予約 豊肥保健所地域保健課 保健師 ☎0974-22-0162(代)

防 災

豪雨災害に備えて

竹田市一斉防災・避難訓練を実施します

実施日時 6月2日(日) 9:00～（1時間程度）

訓練内容 避難訓練を竹田市全域で一斉に実施します。

今回の訓練は、洪水・土砂災害に備えて、自分の身は自分で守る「自助」と地域や近隣の人が互いに助けあう「共助」の再確認をテーマに、各自治会を中心とする避難訓練を、竹田市全域で一斉に実施します。

訓練内容は、指定避難所または、自治会で選定した一時避難所の周知徹底と確認および安全確保のための移動訓練等です。

※訓練参加は、強制ではありませんが、できるだけ多くの方の参加をお願いします。

●お問い合わせ 竹田市総務課 ☎63-1111（内線213・219）

平成25年度大分川・大野川「水防演習」を行います！

水防関係機関の連携や水防団の技術向上、さらには地域の皆さんの防災意識を高めていただくことを目的に毎年、出水期を前に開催される水防演習が、今年は、大分県の大分川で開催されます。昨年の九州北部豪雨をはじめ、平成17年台風14号などによって、大分県では繰り返し大きな被害が発生しています。水防演習では、水防工法の実演をはじめ、内水への対応や大規模な避難訓練、ヘリコプターによる水難者救助などを実施。また、体験型の防災展も同時開催します。

いざ、という時、家族を守るために何をすべきなのか、大分川・大野川水防演習でしっかりと学んでください。

② 2013年5月発行

と き 5月19日(日) 8:30～

と ころ 大分市元町地先（大分川左岸 J R 日豊本線 大分川橋梁上流河川敷）

※入場無料、小雨決行

主 催 国土交通省九州地方整備局、大分県

●お問い合わせ

国土交通省大分河川国道事務所 ☎097-544-4167(代)
大分県河川課 ☎097-506-4593

年 金

国民年金保険料の納付は 口座振替がお得です

毎月の口座振替は2種類

●翌月末振替→割引なし

例：5月分の保険料を6月末日振替

●早割（当月末振替）→月々50円割引

例：5月分の保険料を5月末に振替

通常の口座振替の振替日は翌月末ですが、早割（当月末振替）にすると、1か月あたり50円割引されます。

※申し込み用紙は、金融機関、年金事務所、市民課年金係にあります。

※一部納付（半額免除）などの承認を受けている方はご利用できません。

●お問い合わせ 日本年金機構大分年金事務所（お客様相談室）☎097-552-1211

消費生活相談

消費生活相談窓口からのおしらせ — 5月は消費者月間です —

毎年5月は「消費者月間」として、消費者、事業者、行政が一体となって消費者問題に関する啓発・教育等の事業を集中的に行っています。皆さんもこの機会に消費者問題について考えてみましょう。そして、身の回りに消費者問題で悩んでいる人がいたら声を掛けてあげてください！

●お問い合わせ

◎竹田市市民課 窓口（竹田市消費生活センター）
8:30～17:00（月～金／平日のみ）☎63-4834

◎大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）
☎097-534-0999

農 業

問 竹田市農政課 ☎63-4805

安全・快適な機械作業で「目指そう！無事故」

■農作業の安全について

農繁期を迎え、農業機械を使用することが増えました。毎年農繁期には農業用機械による事故が多発しています。

農業機械は操作を間違えると重大な事故になりますので、日ごろから安全作業を念頭に置いて作業をしましょう。

○機械の整備点検を必ずしましょう。

○作業時は、周囲の安全と自分の安全に心がけましょう。

○休息しながら、無理のないゆとりの作業をしましょう。

竹田市ホームページ（農業情報）で稲作情報を発信します

水稲種子の播種が始まり、本格的に稲作に取り組む時期になりました。今後、稲作技術の要点について定期的

に竹田市ホームページの「農業情報」のサイトに掲載します。是非ご活用ください。1回目は、育苗ノ巻です。
〔今後の掲載予定〕②田植ノ巻 ③穂肥ノ巻 ④登熟期ノ巻 ⑤収穫ノ巻

狩 猟

猟銃及び空気銃の取扱いに関する講習会

◆申込要領

受付期間 平成25年5月20日(月)～5月27日(月)

申 込 先 竹田警察署 生活安全課

◆講習の日時及び場所

日 時 平成25年6月2日(日) 9:30～17:00

場 所 大分市日吉町3番1号 大分市大分東部公民館(旧グリーンカルチャーセンター)

※提出書類など詳細については、竹田警察署生活安全課(☎63-2131)にお問い合わせください。

人権擁護

6月1日は全国一斉「人権擁護委員の日」 人権特設なんでも相談所(無料)を開設

日 時 6月3日(月) 10:00～15:00

会 場 〔竹田会場〕竹田市総合社会福祉センター(竹田市会々1650番地)

〔荻 会 場〕荻福祉健康エリア(荻町恵良原1772番地7)

〔久住会場〕久住支所会議室(久住町大字久住6161番地1)

〔直入会場〕直入公民館(直入町長湯8208番地6)

相談員 人権擁護委員 ※秘密厳守。ご相談はお気軽に!

●お問い合わせ 竹田人権擁護委員協議会(大分地方法務局竹田支局内) ☎62-2315

相 談

大分県行政書士会「無料相談会」開催

日 時 5月15日(水) 13:00～16:00

※毎月第3水曜日

場 所 大分県行政書士会(大分市城崎町1-2-3 大分県住宅供給公社ビル3階)

内 容 遺言・遺産相続・成年後見相談・不動産関連・建設業許可申請・交通事故自賠責保険金請求・内容証明・法人設立・車の登録・各種許認可申請・その他

●お問い合わせ 大分県行政書士会事務局 ☎097-537-7089

観覧募集

平成25年度全国高等学校総合体育大会

～2013未来をつなぐ北部九州総体(インターハイ)～

「総合開会式」一般観覧者を募集します

平成25年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)の総合開会式が7月28日(日)午前中、大分銀行ドーム(大分市)にて開催されます。つきましては、その一般観覧者を募集いたします。

総合開会式では、全国から集まる選手・監督を「おもてなしの心」でお迎えし、大会に参加する全ての高校生を応援するため、式典アナウンサーをはじめ音楽や歓迎演技、そして式典の運営に3,000人を超える県内の高校生が携わります。

高校生の笑顔と活力にあふれる開会式をぜひ会場でご覧ください。

日 時 7月28日(日) 8:00開場

9:30入場締切り

12:00(正午)終了予定

場 所 大分銀行ドーム(大分市)

募集人員 5,000人(一般観覧者)

観 覧 料 無料(事前申し込みが必要です)。

申込方法

大分県実行委員会事務局、竹田市実行委員会事務局、竹田市生涯学習課、荻公民館、久住公民館、直入公民館に備え付けの「申込書」に必要事項を書いて、大分県実行委員会「一般観覧者募集係」へ提出してください。

※ホームページ(<http://www.2013soutai.jp/>)からも申し込みができます。

申込締切 6月7日(金)必着


申 込 先 〒870-8503 大分市府内町3丁目10番1号
平成25年度全国高等学校総合体育大会
大分県実行委員会事務局 総合開会式一般観覧者募集係

注意事項 ・お一人1回限りとなります。
・申込者多数の場合は、抽選となります。

●お問い合わせ

大分県実行委員会事務局 ☎097-506-5643

竹田市実行委員会事務局 ☎75-2240(直入公民館内)

日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT														
月間・その他 ○緑の募金 (1/15(火)~5/31(金)) ○みどりの月間 (4/15(月)~5/14(火)) ○消費者月間 ○水防月間 ○赤十字運動月間 ○自転車月間 (自転車利用者に対するルール遵守徹底キャンペーン) ○情報通信月間 (5/15(水)~6/15(土)) ○憲法週間 (5/1(水)~7(火)) ○児童福祉週間 (5/5(日)~11(土)) ○看護週間 (5/6(月)~12(日)) ○愛鳥週間 (5/10(金)~16(木)) ○禁煙週間 (5/31(金)~6/6(木))																											
5	・こどもの日 ・こどもの日のおおなし会 10:30~(竹田市立図書館えほんのへや)	6	・振替休日 ・萩の里温泉旅館日	7	・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30(直入保健福祉センター)※要予約(☎63-3346)	8	・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・市民ギャラリー水琴館『岡藩城下町400年祭記念 竹田情感「旅」フォトコンテスト作品展』 ・おはなしルーム 13:20-14:00(竹田幼稚園)	9	・竹田温泉「花水月」休館日	10	・おもち城サイトミュージアム 13:00~(岡城跡駐車場) ※要予約:竹田市文化財課 ☎63-4818 ・第47回九州高校女子ソフトボール選手権大会 開会式17:00~(久住公民館くじゅうサンホール)	11	・第47回九州高校女子ソフトボール選手権大会 8:30~(竹田市民球場ほか) ・上浦町との田植え交流 10:00-12:00(萩町) ・童謡と絵本の会 10:30-11:00(佐藤義美記念館このこのおうち)	12	・看護の日 ・第47回九州高校女子ソフトボール選手権大会8:30~(竹田市民球場ほか) ・豊肥子牛市場(9:30セリ開始) ・サロシお〜ね(豊肥地域のがん患者さんやご家族・サポーターの交流会)10:00-12:00(大久保病院 3階ホール) 豊肥保健所地域保健課 ☎0974-22-0162	13	・萩の里温泉旅館日 ・【献血】 (午前)10:00-12:00 (午後)13:00-16:00	14	・竹田市民ギャラリー水琴館『第15回虹の会・きつぎの会版画交流展』 ~5/26(日) ・おはなしのへや 10:30~(竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田古町会場) ☎63-3346	15	・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・豊肥公民館8:30集合 ※雨天予備日5/24(金) ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・年金相談10:00-15:00(竹田高齢者いきいき交流センター) ・3・6・12か月児健康診査 (3か月・6か月)13:00-13:20受付、 (12か月)13:20-13:40受付(竹田市総合社会福祉センター)※15歳終了予定 ・大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00(大分県行政書士会(大分市) 豊肥分事務所) ☎097-537-7089 ・フックスタター13:30~(竹田市総合社会福祉センター)	16	・竹田温泉「花水月」休館日 ・竹田市高齢者大学開講式 10:00~(竹田市社会福祉センター多目的ホール) ・おはなしルーム 13:20-14:00(南部幼稚園プレイルーム) ・こころの健康相談 13:30-15:30(萩福祉健康工房)※要予約(☎63-3346)	17		18	

※1 竹田市歩こう会(山口) ☎62-2501

※2 竹田創生館 ☎62-4100

農業委員会事務局

・農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です(15日が土日の場合は直前の金曜が締切日となります)。

●お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815

<p>19</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育の日 ・神原縁側カフェ 13:00-16:00(神の里交流センター緒環周辺) ※受付は緒環 	<p>20</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荻の里温泉休館日 ・豊肥成牛市場 (9:30セリ開始) ・自治会対抗ソフトボール 竹田地域予選会 18:30～(竹田市総合運動公園多目的広場) 	<p>21</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹田市歩こう会「仙酔峡」花水月前9:30集合※1 ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) 	<p>22</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・3歳児健康診査 13:00-13:20受付(竹田市総合社会福祉センター) ・平成25年度人権学習学級開級式 15:00-15:30(市本庁3階会議室) ・Ready 2chat英会話 (英語中・上級) 19:00-21:00 (竹田市総合社会福祉センター-会議室) ※参加無料 (竹田市商工観光課 ☎63-4807) 	<p>23</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹田温泉「花水月」休館日 ・こころの健康相談 13:30-15:30(久住保健センター) ※要予約 (☎63-3346) 	<p>24</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おも城サイトミュージアム 13:00～(岡城跡駐車場) ※要予約:竹田市文化財課 ☎63-4818 	<p>25</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美味しいは幸せ～国際料理教室～(コーヒーチャリ)(アメリカ料理) 10:00-15:00(竹田市総合社会福祉センター調理室) ※材料費1人あたり1,000円程度、予約要(10名限定) 5/23休まで (竹田市商工観光課 ☎63-4807) ・竹田における西南の役追悼祭 12:30～(茶屋の辻自治会館) 13:30～(遺跡見学ウォーキング(バス併用/要申込) ※2
<p>26</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第13回豊後グラウンドゴルフ大会 9:00～(荻小グラウンド) 	<p>27</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荻の里温泉休館日 	<p>28</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民ギャラリー「水琴館『竹田素描・陶芸作品展』」～6/9日 ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田市総合社会福祉センター) ※要予約 (☎63-3346) 	<p>29</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・5歳児健康診査 13:00-13:20受付 (竹田市総合社会福祉センター) ※15:30終了予定 	<p>30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹田温泉「花水月」休館日 ・第31回竹田市ゴミフ大会 8:30集合 8:50開会 (集合場所) 竹田地区(竹田市歴史資料館)、豊岡地区(大分県農協飛田川中央倉庫)、玉来地区(各自治会ごと7:00～実施) 	<p>31</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(納期)軽自動車税、自動車税 ・国際Cinema in Taketa ヒューマンコメディ映画「ジュノ」(07年/アメリカ・カナダ) 20:00～ ※入場無料 (竹田市総合社会福祉センター多目的ホール) (竹田市商工観光課 ☎63-4807) 	<p>6/1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第61回くじゅう山開き(前夜祭)(久住高原社)

◇2013年6月上旬の主な予定

- 2日(日) ・竹田市防災訓練 9:00～(総合運動公園避難訓練及び、文化会館前消防救助訓練)
- ・第61回くじゅう山開き(山頂祭)(久住山山頂)
- ・総合地域学センター由学館第6回セミナー「竹田・岡藩の神事芸能について」 13:00～開演(竹田市総合社会福祉センター) (竹田市文化財課 ☎63-4818)

- 3日(月) ・荻の里温泉休館日
- 4日(火) ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
- ・こころの健康相談 13:30-15:30 (直入保健福祉センター) ※要予約 (☎63-3346)
- 5日(水) ・陽目の里「名水茶屋」休業日
- 8日(土) ・地域防災推進講演会 14:00-16:30 (竹田市総合社会福祉センター)

5月行政相談員による行政相談所の開設一覧

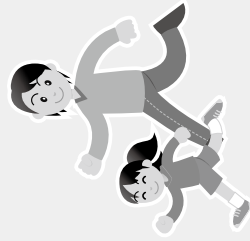
地域	相談日	時間	開催場所
竹田	5月14日(火)		竹田市社会福祉センター 相談室
荻	5月16日(木)	10:00～12:00	荻支所 1階厚生室
直入(竹田市巡回行政相談)	5月15日(水)		直入支所 小会議室

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111 (内線211)

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで

((竹田)小河晴義 ☎62-3662、(荻)太田正一 ☎68-2480、(久住)本郷俊一 ☎76-1304、(直入)見玉龍明 ☎75-2426)

平成25年度県民すこやかスポーツ祭



- ① グラウンド・ゴルフ
竹田市総合運動公園多目的広場ほか
会場 5月18日(土) 8:45～(受付8:00～8:30)
参加料 300円 ※申込期限 5月2日(木)
- ② レクリエーション
竹田市総合運動公園陸上競技場
会場 5月19日(日) 9:00～(受付8:45～)
参加料 100円 ※申込期限 5月10日(金)
- ③ タグラグビー
竹田市総合運動公園陸上競技場
会場 5月19日(日) 10:15～12:00 (受付9:30～)
対象 小学生
参加料 1チーム500円(個人申込1人100円) ※申込期限 5月2日(木)
①～③のお申込みは、竹田スポーツレクリエーションクラブ(飯田) ☎0974-63-4980
竹田市生涯学習課 スポーツ振興係(足達) ☎0974-63-4817 まで
- ④ ウォーキング
竹田市役所前広場
会場 5月19日(日) 10:15～(受付9:30～)
参加料 会員200円 一般300円 ※申込期限 5月17日(金)
●お申込み 竹田ウォーキング協会 ☎0974-62-3075

募 集

竹田市観光キャンペーンレディを募集します！

■応募資格

- A 竹田を愛する大分県内に在住する18歳以上（平成25年4月2日現在）の女性
- B 竹田ファンの福岡市及び福岡市周辺に在住する18歳以上（平成25年4月2日現在）の女性

（以下共通）

- (1) 未成年の場合は親権者、勤務されている方は雇主の承諾を得た方
- (2) 高校生及び他のキャンペーンレディ等で任期中でない方

■任 期 平成25年7月1日～平成26年6月30日

■応募方法

所定の応募用紙1通に3か月以内に撮影した全身と顔写真を添付し応募先へ提出。

■募集期限 6月3日(月)必着。

■審 査 一次審査：書類選考

二次審査：面接（A・6月15日(土) 竹田市内、B・6月16日(日) 福岡市内）

■そ の 他

選出された2名の方に10万円相当の旅行券を贈呈する。

*最終面接に残った方にも記念品を贈呈する。

*詳しくは、竹田市公式ホームページまたは竹田市観光ツーリズム協会ホームページをご覧ください。

■応募先及びお問い合わせ先

〒878-0011大分県竹田市大字会々 2250番地1

竹田市商工観光課 ☎0974-63-4807

自宅がキャンパス！「放送大学」10月生募集

放送大学では、平成25年度第2学期（10月入学）の学生を募集しています。

放送大学はBSテレビ・インターネット等を利用して授業を行う国内最大級の通信制大学です。

ぜひこの機会にあなたも放送大学で学んでみませんか。

〔オープンキャンパス〕

7月20日(土)・8月10日(土)・8月11日(日)・8月17日(土)・8月18日(日)

個別の相談も随時受け付けています。出願期間は8月31日まで。

詳しい資料を無料で送付しますので、お気軽に放送大学大分学習センター（☎097-549-6612）までご請求ください。また放送大学ホームページでも受け付けています。

住 宅

公営住宅の入居者を募集します

■一般住宅の募集

①竹田地域

玉来第1団地：1戸（単身可）／下矢倉団地：1戸
県営豊岡住宅：1戸

②久住地域

田向住宅：1戸（単身可）／さくら団地：1戸
さくら住宅（35歳以下の単身のみ）：1戸

③直入地域 スカイビュー：1戸

▽申込資格

- ・世帯全員の合計所得が月額15万8千円以下の方（状況に応じて異なります）
- ・単身可、単身のみを除き、同居する親族（婚約者を含む）がいること

- ・現に住宅に困っていることが明らかなこと
- ・市税等の滞納のないこと
- ・入居者、同居する親族が、暴力団員でないこと

■特定公共賃貸住宅の募集

①竹田地域 七里団地（35歳以下の単身のみ）：1戸

②久住地域 白丹住宅：1戸

▽申込資格

- ・所得の月額
単身向け：15万8千円以上25万9千円以下の方
世帯向け：15万8千円以上48万7千円以下の方
- ・市税等の滞納のないこと
- ・入居者、同居する親族が、暴力団員でないこと

■随時募集中の住宅

①竹田地域（特定公共賃貸住宅）

七里第2団地（35歳以下の単身のみ）

②久住地域（一般住宅） 桐迫住宅（単身可）

※詳細についてはセンターへお問い合わせください。

■申込方法

竹田市営住宅管理センター（本庁建設課内）または各支所産業建設課に備え付けている入居申込書に必要な事項を記入の上、提出してください。

■募集期間

平成25年5月10日(金)から5月23日(木)まで

※土・日・祝日を除く

※市営住宅管理センターは、火・木曜日は午後7時まで受付します。

■抽 選

平成25年5月28日(火) 10:00～ 竹田市役所本庁

■入居条件

入居時に敷金（家賃額の3か月分）の納付および連帯保証人（原則として市内在住者）が2名必要です。

■入居時期…6月中旬ごろ

*次回の募集月は8月です。

*大分県住宅供給公社のホームページで詳細を公開しています。

●お問い合わせ 竹田市営住宅管理センター（竹田市本庁建設課内）☎63-4400

講 座

第11回「地域の岩石・地層・化石観察会」

講 座 ジオウォーク「岡藩城下町の地質」
史跡（愛染堂、竹田荘、キリシタン礼拝堂ほか）をウォーキングで回りながら「城下町竹田の地質・土地の造り」を観察します。

講 師 工藤幸久（大分地質学会）

日 時 5月12日(日) 10:00～15:00

集合場所 竹田市文化会館前広場

参加費 大人1,000円（運営費） 高校生以下無料

そ の 他 竹田町をウォーキングで一周します（4～5km）。歩きやすい靴・服装でご参加ください。筆記用具、弁当、飲み物、金槌、新聞紙、ビニール袋、マジック、カメラ、帽子、軍手、タオルなど各自準備。

主 催 岡の里事業実行委員会

●お申込み・お問い合わせ 竹田創生館 ☎62-4100

税

軽自動車税の納付と減免申請について

軽自動車税は、4月1日時点の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税されます。納入期限の5月31日を過ぎた場合、延滞金が加算されるため期限内の納付をお願いします。なお、廃車・譲渡をした場合は、必ず各機関窓口へ届出をしてください。

○竹田市ナンバー（荻町、直入町、久住町ナンバー含む）の廃車・譲渡

【原動機付自転車（125cc以下）、小型特殊自動車（農耕用、一般）、ミニカー】

市役所税務課及び各支所いきいき市民課にて取り扱っています。

必要なもの

- ・印鑑・ナンバープレート（紛失した場合は、弁償金200円が必要です）
- ・軽自動車税廃車申告書（市役所税務課及び各支所いきいき市民課にあります）

○軽自動車（四輪の大分ナンバー）や軽二輪（125～250cc以下）の廃車・譲渡

大分県軽自動車協会にお問い合わせください。

所在地：大分市三佐5-1-27 ☎097-524-0222

○二輪の小型自動車（排気量が250ccを超えるバイク）の廃車・譲渡

九州運輸局大分運輸支局にお問い合わせください。

所在地：大分市大洲浜1-1-45 ☎050-5540-2087

軽自動車税の減免申請について

各種障害者手帳等を持っている方で、軽自動車税の減免申請を行う場合、納付書到着日から5月24日までに市役所税務課、または各支所いきいき市民課で手続きを行ってください。

申請期間を過ぎると受付できませんので注意してください。

必要なもの

各種障害者手帳、印鑑、運転免許証、納税通知書

※障がいのある方と運転する方が異なる場合は別途書類が必要です。また、障がいの内容によっては減免に該当しない場合もあります。

その他、公益のために使用する軽自動車や、車体の構造が身体障がい者等専用を利用するための軽自動車に対する減免制度があります。

◆軽自動車税に関するお問い合わせ

竹田市税務課課税係 ☎63-1111（内線125・127）

自動車税の納期限は、5月31日(金)です

忘れずに納めましょう！

○自動車税は、4月1日現在の登録上の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税されます。

○納付が納期限を過ぎた場合は、延滞金が加算されます。

※納税についてのご相談は、大分県豊後大野県税事務所（☎0974-22-7501）まで

助 成

街なかにぎわいプラン推進事業募集

大分県では、商店街をより魅力のあるにぎわいの場にするプランを募集しています。

審査のうえ、優秀なプランについては、応募者に実施していただき、その実施費用の一部を助成します。

応募の締切りは6月21日(金)。応募方法など、詳しくは、県商業・サービス業振興課（☎097-506-3285）までお尋ねください。

健康保険

◇協会けんぽからお知らせ

平成25年度保険料率は据え置きとなりました

平成25年3月分（4月納付）以降、大分県の適用事業所の保険料率は平成24年度と変更ありません。

◇保険料率 健康保険…10.08%

介護保険…全国一律1.55%

●お問い合わせ 全国健康保険協会（協会けんぽ）大分支部 ☎097-514-3077

求 人

ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎63-1101

- ①和食調理人 1人15～20万
- ②古紙収集運搬作業員 1人18万
- ③作業員 1人11.7万
- ④フロント係 1人16万円
- ⑤警備員 1人12.9～17.2万円
- ⑥農作業員 2人12～15万
- ⑦伐採作業員 1人17.6～26.4万
- ⑧リハビリ助手 2人12.8万
- ⑨自動車警備員 1人13～18万
- ⑩土木作業員 1人19.2～24万
- ⑪正・准看護師 1人18～23万
- ⑫接客係 3人12.6～15.2万

〔パート求人（時給）〕

- ⑬正看護師 1人1,085～1,648円
- ⑭販売員 2人700～720円
- ⑮事務員 1人700円
- ⑯雑務員 1人653円
- ⑰レジ係 1人674円
- ⑱歯科衛生士 1人930～1,000円
- ⑲販売員（青果） 1人680円
- ⑳配達員 1人700～750円
- ㉑弁当製造販売員 1人700円
- ㉒清掃員 1人700円
- ㉓洗い場係 1人700円
- ㉔調理補助及び接客 3人700～750円

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00

土曜日 13:00～21:00

休日 8:30～21:00

- 注意事項**
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。
- ※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

小児科外来休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
5月3日(金・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月4日(土・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月5日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月6日(月・振)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月11日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
5月12日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月18日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
5月19日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
5月25日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
5月26日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
6月1日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
6月2日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

- 豊後大野市民病院(☎ 0974-42-3121) <http://ogatahp.ddo.jp/>
- みやわき小児科(☎ 0974-24-0230) <http://www.miyawaki-kodomo.com/>
- 三重東クリニック(☎ 0974-22-6333) <http://www.sekiaikai.jp/index.html>
- 竹田市立こども診療所(☎ 0974-63-3838) <http://www.city.taketa.oita.jp/>
- 大分県豊肥保健所(☎ 0974-22-0162)

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎ 63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
5月3日(金・祝)	歯科筑紫医院(久住)	0974-76-0024
5月4日(土・祝)	高山歯科医院(竹田)	0974-63-2561
5月5日(日)	まつもと歯科クリニック(竹田)	0974-62-2400
5月6日(月・振)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263
5月12日(日)	久住加藤病院歯科診療部(久住)	0974-76-0008
5月19日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
5月26日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
6月2日(日)	竹下歯科医院(竹田)	0974-62-2662

※診療時間 9:00～12:00(受付11:30まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>



竹田の話題がまるごと観れるのはTCTだけ!!

◇たけた市民チャンネル5月特番



「アレックス・カー、竹田に出会う。」
第1部・基調講演／第2部・トークセッション

放送日 5月11日、18日、25日、6月1日
土曜日 20:00～
5月12日、19日、26日、6月2日
日曜日 20:00～

東洋文化研究家、作家で日本各地をまわり、古民家再生や景観プロデュースを行っているアレックス・カーさんを竹田市に招き、西光寺で行われた、講演・トークセッションの様をお届けします。

●お問い合わせ

竹田市ケーブルネットワークセンター ☎76-1415